

会 議 録

会議の名称	令和4年度第1回スポーツ推進審議会		
開催日時	令和4年6月29日（金） 開会 14：00 閉会 15：10		
開催場所	つくば市役所2階 201会議室		
事務局（担当課）	市民部スポーツ振興課		
出席者	委員	酒井利信委員（会長）、齊藤まゆみ委員、 青戸克哉委員、片岡千恵委員、木村修寿委員、 石黒澄子委員、宮本智雄委員、木村一男委員、 野村友香里委員、木村陸委員、大久保克己委員	
	その他	つくば市スポーツ推進計画進行管理票作成部署職員	
	事務局	池畑市民部次長、稲葉市民部次長、 岡野スポーツ振興課長、宮下スポーツ振興課長補佐、 横田参事（スポーツ協会事務局長） 武笠スポーツ施設整備室長 中山係長、竹前係長、瓜阪係長、藤本主任、吉崎主任	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0名
議題	1 令和3年度つくば市スポーツ推進計画施策等の評価について 2 障害者スポーツ推進事業の概要について 3 第2次スポーツ推進計画の策定について		
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 事 【審議第1号】令和3年度つくば市スポーツ推進計画施策等の評価について 【審議第2号】障害者スポーツ推進事業の概要について 【諮問第1号】第2次スポーツ推進計画の策定について 4 そ の 他 5 閉 会		
<審議内容> 1 開会 事務局（司会）： 開会の宣言及び会議の公開等について説明 2 あいさつ 事務局（司会）： 会長に開会の挨拶を依頼 酒井会長： 開会にあたってのあいさつ			

事務局（司会）：委員改選の報告及び出席者の紹介

2 議事

事務局（司会）：

それでは議事に移りたいと思います。

議事進行につきましては、「つくば市スポーツ推進審議会条例第6条第2項」の規定に基づきまして、会長に議長をお願いする事になります。酒井会長よろしくお願いいたします。

酒井会長：

それでは、本日の会議の成立を確認するために、委員の出席状況について、報告いたします。本日のつくば市スポーツ推進審議会は、委員12名のところ11名の出席となっており、出席委員数が半数以上に達しておりますので、「つくば市スポーツ推進審議会条例第6条第3項」の規定により、本会議が成立する事をご報告します。それでは、進行を続けてまいります。

(1) 令和3年度つくば市スポーツ推進計画施策等の評価について

酒井会長：

それでは、次第に基づきまして議事を進めて参りたいと思います。

まず、議事1「【審議第1号】令和3年度つくば市スポーツ推進計画施策等の評価について」事務局からお願いいたします。

事務局（担当）：

令和3年度も2年度に続きまして、多くの事業が新型コロナウイルスの影響を大きく受けました。そのような中、人が多く集まるイベント等、残念ながら開催できなかった事業等もありましたが、各部署で開催に向けて対策を講じたり、感染対策を講じたりした上で、規模を縮小して開催するなど、苦慮しながら各種スポーツ事業を進めて参りました。

令和3年度の原課評価につきましても、2年度に続きまして、新型コロナウイルスの影響を考慮した評価となっております。事業が実施できなかった場合で、次の年に向けて施策の対策を検討した場合等は、A評価をするような基準を設けさせていただきました。そのような中、全く検討もできず、何も行えなかったという場合は、横棒の評価できないというような評価にしております。もし指標の目標値に実績が達しなかった場合でも、対策の検討等をした場合には、A評価として評価をしております。

それでは資料1の3～7ページ、施策別の原課評価結果まとめをご覧ください。全体としまして、S評価が8事業で7%、A評価が61事業で77%、B評価が6事業8%、C評価はありませんでした。また、評価する事ができなかった事業は4事業で5%となっています。評価する事ができなかった事業は、事業の性質

上、評価できないものがありますが、新型コロナの影響で開催できなかったものもありました。全体としましては、令和3年度は順調、または概ね順調を合わせて9割近くに達しまして、つくば市スポーツ推進計画に基づく、個々の事業は概ね順調に行われたという結果となりました。

しかし、担当課としましては、スポーツ施策全体としまして、まだまだ課題があると考えております。その後、酒井会長進行のもと、これらの評価が適正かどうかについてご審議いただき、また、ご意見やご提案などもいただけますと幸いです。審議会委員の皆様、どうぞよろしくお願いたします。

酒井会長：

只今事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見等に移りたいと思います。今回は昨年同様に、新型コロナウイルス感染防止の観点から、会議を円滑に行うという事で、事前にご意見ご質問をいただけるようにご連絡をしておりました。

スポーツ推進事業ご意見等一覧というのがあると思いますが、今回は2件ご意見をいただきました。資料をお送りしたのが1週間前という事もありましたので、時間も無かったという事もあるかと思いますが、これに沿って進めたいと思います。

まず、一覧のNo. 1です。進行管理表のNo. 11になりますが、「中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査」について、齊藤委員の方からご意見をいただいております。

ご意見ですけれど、「事業としては大切な事であると思いますが、指標となる数値が無いので、評価に対する判断ができません。Aとした根拠は何でしょうか。『学校ごと、必要な部活動用消耗品の購入等を行い』とありますが、ニーズ調査をして公平に配当されたということでしょうか。」このようなご意見に対して、担当課は学務課でしょうか。よろしくお願いたします。

学務課：

評価をAとした根拠につきましては、部活動用消耗品を予算内で購入する事ができましたが、部活動の大会参加時の送迎バス賃貸借において、学校によって保護者負担がある事などから、指標はありませんが、総合的に判断し、評価をAとしました。

また、消耗品購入のニーズ調査につきましては、各学校に消耗品予算を令達いたしまして、何をかうかとかいうのは、各学校が判断して決定しています。予算の範囲等につきましては、各学校の生徒数等に応じて、配当しております。以上です。

酒井会長：

ありがとうございます。齊藤先生、いかがですか。よろしいですか。

次ですね、一覧のNo. 2について。これはNo. 41「つくば市中学校体育連盟と

の連携及び事業の補助」になりますが、「競技種目で重複しているものは、複数回数補助しているという理解でしょうか、それとも単なる入力ミスでしょうか。剣道、柔道、器械体操、陸上競技、水泳。また、事業概要と結果、評価理由との間に相当飛躍があるように思います。生徒の理解や教員の指導力向上まで言及しているのでしょうか。」ということですが、これは教育総務課ですね。よろしく願いいたします。

教育総務課：

ご質問が2点ありましたうち、一つ目、競技種目に関するご質問ですが、こちらは市総体、新人戦の二つの大会を補助しておりますので、双方の大会に共通する種目については重複しております。二つの大会それぞれに枠を設けて表記するなど、より適切な表記に改めます。

続いて、二つ目のご質問ですが、こちらは、大会の目的として生徒の精神の健全な発達・成長と、教職員の指導力向上を挙げております。大会の開会を補助する事で、目的の達成に寄与したと考えております。こちらにも必要に応じてより適切な表記に改めます。以上です。

酒井会長：

適切な表記というのは、例えばどういった表記に変わりますか。

教育総務課：

一つ目の質問については、枠を整理してそれぞれの大会について競技を記載させていただきます。二つ目の質問につきましては、「図ることができた」と断言してしまっているので、こちらを「目的の達成に寄与する事ができた」という形で改めさせていただきます。以上です。

酒井会長：

以上ですが、よろしいでしょうか。

事前にいただいたご質問・ご意見は以上となりますが、その他、ご意見・ご質問等があれば、ここでご発言いただければと思います。宮本先生いかがですか。

宮本委員：

ありがとうございます。質問といいますか、実は本日ちょうど中学校は県南大会を行っています。この暑さの中、外の競技は十分注意しながらもやっています。私は今日午前中、江戸崎まで行ってきて、バスケットの様子を見てきました。帰ってきて、牛久の体育館で女子のバスケットとテニスを見ました。今も続けてやっております。そういう状況の中で、先程、教育総務課の方が話をしてくださいましたが、つくば市の総体、新人戦において、すごいと思ったのは、各会場に各中学校の養護教諭が張り付きになるということです。学校にも生徒がいるのですけれど、学校の方は置いておいて、大会に行ってもら。そ

の時に、つくば市はトレーナーの方を呼んでもらえるのですね、そのお金で。非常に助かるなと思います。実際、本校の生徒がバスケットですごい運動をして倒れたのですが、ドクターではないのですけれども、トレーナーの方に見ていただいて非常に助かった覚えがあります。その子も今日もやっておりました。感想ですが、以上です。

酒井会長：

はい、ありがとうございます。しっかりサポートしていただいていると。他に何か委員の方からありますか。木村さんどうですか。

木村（陸）委員：

委員の木村です。最初に事務局の方からご説明いただいた際に、来年度に向けてのご意見もということだったので、そちらの方で申し上げたいと思います。

今、宮本委員からもありました部活動について、今日は総体を行っていますが、先月茨城新聞でも取り上げられていましたが、部活動の改革が大きく変わってきている中で、今後クラブ化が大きく進んでいくと検討されています。私の関係者の中にも、いつもお世話になっている方に、日本中体連の方がいらっしゃるのですが、来年度以降クラブチームでの参加も一つ範囲内に入れていくというようなご意見もいただいています。

そういった中で、学校の部活動が時間制限されていて、使わない時間が大きく増えているのが現状です。クラブ化がつくばでも進んでいますが、クラブ運営でも、公共の施設を借りざるを得ない状況が続いている中で、例えばテニスコートであれば、一般の方も多く利用されているのでなかなかコート確保ができず、練習環境が不安というのが現状であると、テニス以外でも声をうかがっております。これは、学校開放の手続き等やスタイルの見直しを、来年度以降検討すべきではないかと思っております。部活動で使わなくなった時間を開放することも一つの手ではないかと思うので、ご検討いただければと思います。以上です。

酒井会長：

それは進行管理票のどこの部分に関わるご意見でしょうか。

木村（陸）委員：

進行管理票の No. 10、学校開放の部分です。

酒井会長：

No. 10 についてですね。担当は教育施設課ですか。今の事を答えられる範囲で答えていただければと思います。

教育施設課：

学校開放事業につきましては、毎年6月を年度の切り替わりといたしまして、6月1日から翌年の5月31日までを1年として事業を行っております。

その中で、例年、年度当初の3月、4月頃に学校に、学校開放事業で開放して

良い時間帯を伺っております。勿論、毎年状況が変わってまいりますので、確実に開放できる時間を各学校の方に伺いまして、許可が下りた時間をつくば市学校開放事業として貸し出しをさせていただいております。

各事業の拡大という意味では市内の学校を開放できる部分がなかなか難しい所ではあるのですけれども、令和3年度につきましては、学園の森義務教育を新たに開放いたしました。みどりの学園についても開放できるか検討したのですけれども、年内工事で大型の重機等入る予定が多数ございましたので、安定した開放は難しいという所で、今年度については見送らせていただきました。

学校開放について、これから枠を広げていくという意味では、先程ご意見をいただいた所ですが、テニスコートは市民の方からもお問い合わせいただいている所ではございます。部活動等で使う所、曜日と時間で1週ごとに変わってしまう事もございますので、確実に、そして安定した貸し出しができる状況を整えた上で、開放が可能であれば開放していきたいと考えてはおります。それに向けて調整ができればと思っております。以上です。

酒井会長：

今のようなお答えでしたが、木村委員いかがですか。

木村（陸）委員：

すみません、ありがとうございます。部活動は、学校との連携がすごく大事になってくると思うので、市民公募の件も含めて連携を図っていただければと思います。よろしく願いいたします。

酒井会長：

他に何かございますでしょうか。82 もありますので、なかなか目を通すのが大変で、立场上忽せにする事なく全部読みましたが、随分しっかりやっていたというふうな感想を持っております。

はい、宮本先生よろしく願いいたします。

宮本委員：

すみません。番号でいうと No. 48 です。お願いなのですが、実は今年の5月上旬につくば市中学校陸上競技大会を3年ぶりに開催する事ができました。2年間できませんでした。場所は石岡の陸上競技場で、500人近くの生徒が移動して、石岡で大会を行う事ができました。ただ、その頃はつくばだけがコロナの状況が非常に悪くて、非常に厳しく、場所を貸してくれないのではないかと心配があったのです。実際には貸していただきましたのですけれども、これだけ人も多い所なので、もし可能であれば、つくばに陸上競技場があるといいというのが正直な願いです。

実は5、6年前は石岡の競技場の改装工事があつて、結局場所が無くて笠間まで行ったのですけれども、天気が悪く判断がつかない場合に、近くにあると非常

に助かりますので、出来れば競技場があればいいなというお願いでございます。
以上です。

酒井会長：

はい、ありがとうございます。これは進んでいるような話も聞いていますが、これにお答えできる所は施設整備室でしょうか。

スポーツ施設整備室：

陸上競技場ですけれども、ご存じの方も多いのかなと思うのですが、昨年度、大規模事業評価を受けさせていただきまして、年度末に、方針が概ね妥当ということで答申をいただきましたので、本年度に入りまして、つくば市としましても、この事業を進めると決定させていただいております。

陸上競技場ですが、少しスケジュールの見直しをさせていただいております。当初の基本構想でのスケジュールは、令和8年度に供用開始で進めていたのですが、大規模事業評価委員の方からも、このぐらいの規模の事業を進めるにあたっては、丁寧に進めなさいというご意見もありまして、令和9年度末ぐらいに供用を開始できれば良いかなと、今はなっております。と言いますのも、基本計画は、議会に予算をお願いしているところなのですが、承認されましたら、今年度と来年度で基本計画を策定させていただきまして、令和6年度、7年度で基本設計、実施設計を行います。令和8年度から9年度にかけて工事というスケジュールで今考えておりますので、少し後ろ倒しになってしまう予定ではあるのですが、前任の吉原校長先生からも、ぜひ作ってくれという話も伺っておりますし、中体連の先生方や子供達からも要望があるという事は承知しておりますので、出来る限り整備を順調に進められたらと思っております。

酒井会長：

ありがとうございます。令和9年度末という事で、もう少しお待ちいただければと思います。もうお一方ぐらいですね、ございますか。

では、私の方から最後に、少し感想を言わせていただきたいと思います。これは82もの事業・取組をしっかりと目標を立てて、実績値を出していただいて、それを自己評価するという事で、きっちりやっていたという印象を持っております。加えて言わせていただきますと、このコロナ禍で、この状況が非常に難しく、自己評価するのも難しいと思います。予想もできませんので。ご苦労されているということで、ガイドラインみたいなものを決めてやっていたということだと思っております。よく理解できました。

しかし、お聞きするところによると市民の方々に、この結果を見える形にするという事ですので、この評価票について実際の市民目線で言いますと、ほとんどの事業が中止になっている状況の中で、自己評価Bの8%以外、S或いはA評価だという事を市民の方々がどういうふう感じられるかという事もあるかと

は思うのです。ですので、検討はされており、市役所の方々はもう十分にやっていただいていることは、自分達は理解できておりますが、市民目線で考えた時の達成度ということを考えて時に、もう少し再考していただく必要もあるかなという印象は持っております。石黒先生、印象としていかがですか。

石黒委員：

やはり、やっていないのにAというのは、どういう評価の仕方をしたんだろうという考えを、少し抱かせてしてしまうのではないかなと思いますね。別な指標等評価の表し方があるのであれば、何かご検討いただいたら、いいのかなと思いました。

酒井会長：

ありがとうございます。出来ないなりに、中止したなりにこういう検討を十分にやったということをもう少し見える化するなどという事も必要かなと感じました。そのくらいでしょうか。

あとはいかがですか。この件に関してはよろしいでしょうか。

では、他にご意見が無いようでしたら、次の議題に進みたいと思います。その前に、進行管理担当部署の皆様は、ここでご退席いただいて結構かと思っておりますので、よろしく願いいたします。

(2) 【審議第2号】障害者スポーツ推進事業について

酒井会長：

では、議事2「【審議第2号】障害者スポーツ推進事業について」事務局、お願いします。

事務局（担当）：

よろしく願いいたします。お手元の資料、右上に資料2と記載してあるものをご覧ください。障害者スポーツ推進事業について、私共スポーツ振興課で実施してきた事業の内容及び今年度実施する事業の概要の説明させていただきます。

まず1番、令和3年までの実施内容ですが、障害者と健常者が融和した包摂的社会の実現に向け、障害者スポーツの普及と携わる人材を育成するために、令和元年度より、つくば障スポサポーター養成講座を実施してまいりました。(1)令和元年度の実績ですが、障スポサポーター養成講座で受講者が21名、11月～12月に開催しまして、内容としては、障害者スポーツについて学ぶ座学と、障害者スポーツイベントなどにスタッフまたは参加者として参加していただくというを行いました。その他、令和元年度はスポーツ教室として、車いすバスケの教室を実施しました。申込者は8名おられましたが、新型コロナウイルスの影響により実施には至らず中止となっております。

続いて、(2)令和2年度の実績ですが、同じく障スポサポーター養成講座と

ということで、受講者が20名、9月～11月頃に開催しまして、内容としては、車いすバドミントンに取り組みながら、障害者スポーツの世界を体験していただくという内容で実施いたしました。また、同じくスポーツ教室で車いすバスケット教室を2回実施いたしました。参加者は8名×2回で16名になっております。

そして、(3)令和3年度の実績ですが、同じく障スポサポーター養成講座を実施しました。受講者は11名、11月～12月に開催し、障害者スポーツについて学ぶ座学の他、障害者スポーツイベントなどにスタッフまたは参加者として参加いただく、その他車いすバドミントンに取り組みながら、障害者スポーツの世界を体験いただくという内容で実施いたしました。また、令和3年度に初めて障害者スポーツサポーターへの登録、募集し、4名の方に登録いただいたという実績がございます。同じく令和3年度にもスポーツ教室をしまして、車いすバスケット教室の申込者が8名いましたが、令和元年度と同じく、新型コロナウイルスの影響により開催はできませんでした。

続きまして、大きな2番ですが令和4年度、今年度の事業概要についてご説明差し上げます。(1)障害者スポーツを体験する機会の充実といたしまして、これまでと同じく、スポーツ教室のメニューとして障害者スポーツを実施します。もう一つが、スポーツフェスティバルを市の主催で開催していますが、その中で障害者スポーツも体験できるイベントとして実施します。これは民間の事業者様が主催しておりました障害者スポーツ体験イベントのつくパラというものと合体させていただいて、障害者スポーツ体験コーナーを設けるという形になります。

そして、(2)障害のある人が日常的にスポーツ・レクリエーションに取り組む事に関するニーズ及び課題の調査研究を実施して参ります。こちらは筑波大学様と連携して実施する方法で今進めております。

内容としては、障害のある人が既存のスポーツ関連施設を利用する際に、どのようなニーズがあるのか、どのような課題があるのかを明確にして、今後の様々な施策を検討する上でのエビデンスとしていきたいというものです。

最後に(3)障害者スポーツの推進に関する事業の全体的な整理というものを改めて始めました。市の特別職(市長、副市長、理事)も交えて、ブレインストーミング等で全体的な意見の交換、政策の検討という事を開始しております。

その中でまだ結論までは至っておりませんが、大きな目的の設定というところまで進めています。以下の現段階の事業イメージとしまして、“目指す社会の姿”の設定としましては、『障害のある人がスポーツ・レクリエーションに取り組むことが、特別なことではなくて、日常的に当たり前である社会』を目指しております。その目指す社会に向けて、達成していくべき目的も掲げようと思っております。現段階でお話の中では三つの目的を掲げようと思っております。一つ目が「障害のある人がスポーツ・レクリエーションに取り組むことがで

きる環境の整備」をします、二つ目が「障害のある人のうち、スポーツ・レクリエーションに取り組む人の増加」を目指します、三つ目が「障害者スポーツ競技の更なる発展」を目指します、という議論を、今、庁内で進めているところです。

概要は以上となります。

酒井会長：

ありがとうございます。只今事務局から説明がありましたが、これについてご質問、ご助言等ありましたらよろしく願いたいと思います。何かございますでしょうか。石黒先生よろしく願いたいと思います。

石黒委員：

車いすを使っただけの体験というか、養成講座という形になってますが、車いすに限らず、ボッチャとかを使ってやっていると、もっと障害者の方達も、気楽に、手軽に参加できて、障害者に限らず、誰でも皆でできるスポーツなのではないかと思います。なので、車いすに限らずというところをもう少し考えていって、いずれはそういう方向へ持っていけたら良いのかなと思いました。

酒井会長：

はい、ありがとうございます。今のご意見について何かありますか。

事務局（担当）：

教室について、でよろしいでしょうか。養成講座でしょうか。

石黒委員：両方です。

事務局（担当）：

両方ですね。養成講座も教室につきましても、今まで確かに車いすバドミントンや、車いすバスケット車いすを使うものが多かったはおっしゃる通りですので、ボッチャとか他の様々な競技も検討、実施できるように進めたいと思います。

あと一点、参加していただく方は障害のある方を限定して募集しているわけではございません。今までもこれからも、健常者、障害者の区別なく募集は続けていこうと考えております。以上です。

酒井会長：

ありがとうございます。よろしいですか。木村委員お願いします。

木村（修寿）委員：

只今の障害者スポーツの件なのですが、つくば市に障害者福祉団体というのがあるかと思いますが、そういった所に色々依頼をしていただければ、障害者の方の参加がさらに推進できるのかなと感じました。意見です。

酒井会長：

ありがとうございます。今のご意見についてはいかがですか。

事務局（担当）：

ありがとうございます。今年度実施予定の課題やニーズの調査・研究という所

で、そういった障害者関連施設団体様にもアンケートだとか、調査をかけさせていただき、どういったご要望・ニーズ・課題があるのかというところを明確にしていければと思っております。以上です。

酒井会長：

他はございますでしょうか。

青戸委員：

霞ヶ浦医療センターの青戸です。この最後の事業イメージの所で少し質問させていただきたいのですが、「障害者スポーツ競技と更なる発展」という、イメージなので漠然としていて当然なのですが、いまいちどういう方向に発展させていきたいのかがよく分からなくて、例えばそのパラリンピックに出るような競技力が高い方向に発展させたいのか、それとも、もっと裾野を広げるぐらいの形に広げたいのか、その辺りのイメージを教えていただければと思います。

事務局（担当）：

現時点でそこまで具体的な施策、業務の内容というところまではまだ固まっていません。ゆくゆくはパラリンピックに出られるような選手が、つくば市から出るのが、良いかと思いますが、まだまだすぐにはそうはならないと思いますので、今市内でも活躍しておられるパラスポーツの選手・企業に属しておられる選手の方々に向けても、何かしら行政としてできる支援があるのではないかとこのころの検討をまず始めていこうというイメージで今はおります。以上です。

酒井会長：

よろしいでしょうか。他はいかがですか。これは、筑波大学の受託研究は、齊藤先生でしょうか、少しこの事について、受託研究だけではなくて、現状と課題、方向性等ありましたら。

齊藤委員：

はい齊藤でございます。今、酒井先生からありましたように、今回、事業としては、スポーツをする障害者がもっと増えるように、どんなニーズがあるのかというところを、まず福祉団体等々含めましてニーズ調査をするところからスタートします。

次に地域にあるスポーツ施設、資源をもっと活用しようよという事で、既存の、例えばスポーツ施設、それから、市民センターでも良いですし、ウエルネスさんみたいな所でも、クライミングウォールでも良いです。そういう所に、障害のある人達が気軽に行けるようにするには、どんな仕組みがあればいいのか、受け入れ側にはどんなニーズ、どういう事を準備すれば受け入れられるのかというところのフレームワークを少し調査の中から明らかにして、気軽にスポーツできるようにという仕組みを今回、調査を通して作り上げていこうというものです。

既に、これまで体験教室ですとか、サポーター養成をやっているのですけ

れど、隔離された場所でやっているという、どうしてもそういう感じが否めない
ので、もっと市民の目に触れるような形で、もう一つ、ここにあるスポーツフェ
スティバルなどは、カピオのアリーナで、バドミントンをしている横で、車いす
の人もバドミントンができる、卓球している横で、例えば他の肢体不自由な人も
卓球できるよという、お互いに市民の目に触れるような形で進めていけると良い
のではないかという仮説を元に、色々な検証をしていくという、進め方を検討し
ております。

酒井会長：

ありがとうございます。何かご質問あれば、この機会に。ニーズ調査される
という事ですけども、予想としてはどんな感じですか。

齊藤委員：

今の所は、行きたいけれども行けないという人と、そもそも行っても良いもの
だと思っていない、自分はそういうスポーツする対象だと思っていないというも
のが出てくると思うので、そうではなくて、使っても良いんだよ、と。一緒に
行く人がいれば使えるんだよとか、誰がそのサポーターとして一緒に行けば、使
えるようになるのか。その辺りについて、使っても良いんだったらこういう使い
方があるね、というものが出てくるのではないかと思います。特に、施設等に
通っている知的障害の方とかの検討を、少しこれから入れていかないと、肢
体不自由の方は少しずつ色々なものが見えてきたのですけれど、若干知的障
害の方のほうは遅れているかなとも思いますので、そちらの調査にも力を入
れていきたいなと思っています。

酒井会長：

どうしても、肢体不自由の方のほうに目が行ってしまいますけれども、そ
ういうことですね。分かりました。他にいかがでしょうか。

石黒委員：

今のご説明を聞いていて、要するに障害者と健常者で、障害者のスポーツを
体験するとかそういうことではなくて、例えば卓球だったら、普通の卓球の
大会をやっているそばで、やはり車椅子に乗って卓球、卓球バレーをやる
という。違いますか、卓球で良いのですか。

齊藤委員：卓球もあります。

石黒委員：

それを同時に同じ会場でやれたら楽しいですね、と思ったので、スポーツ協
会の方で色々な専門部会があるので、コラボしながら大会をやっても良い
のかもしれないですね。提案です。

齊藤委員：

ありがとうございます。今のご提案はすごく、私も賛成でございます。そ
こで、

見るという機会と、そこで少し興味を持った方が、障害の有る無しに関わらず、そこで体験できるというものが、さらにあると、もう少し皆様の興味関心、見る目が広がるかなと思っております。

酒井会長：

ありがとうございます。だいぶ建設的な意見かと思えます。

はい、他はございますでしょうか。ご意見が無いようでしたら、次の議題に進みたいと思えます。

(3) 【諮問第1号】第2次スポーツ推進計画の策定について

酒井会長：

議事3「【諮問第1号】第2次スポーツ推進計画の策定について」という事で、事務局よりよろしく願いいたします。

事務局（担当）：

つくば市スポーツ推進計画の策定について説明をさせていただきます。まずこのスポーツ推進審議会は、市長の諮問機関となっております。本日の資料に諮問書の写しを添付いたしましたので、読ませていただきます。

諮問第1号「第2次つくば市スポーツ推進計画の策定について」

諮問理由ですが、つくば市は平成26年4月に、つくば市スポーツ推進計画を策定し、基本理念、基本方針、基本目標を定め、総合的かつ計画的に施策等を掲げ、スポーツの振興に取り組んできました。

この計画が令和5年度末に期限を迎えます。そこで、つくば市におけるスポーツ施策の取組結果及び国が策定した第3次スポーツ基本計画2020年～2026年の施策等を参酌し、今後10年間程度を見通した基本方針を定めるとともに、概ね5年間の施策等を示す第2次つくば市スポーツ推進計画を策定するため、貴諮問会に諮問するものであります。

これを受けまして、令和4年度、今年度から来年度に向け、推進計画の策定に向けご審議いただきたいと思えます。

資料3の第2次スポーツ推進計画策定スケジュールをご覧ください。こちらに大まかな2年間の策定スケジュールが書かせていただきました。令和4年度の策定のスケジュールとしましては、主にこれまでの施策結果の分析やスポーツに関する市民アンケートを実施する予定となっております。委員の皆様には、これまでの施策結果をまとめたものやアンケート内容等についてご意見をうかがいたいと考えております。

今年度は、今回も含めて3回程度、審議会を開催する予定となっております。来年度、令和5年度についてですが、本格的に計画の策定が始まります。計画策定の重要なポイントで審議会を開催しまして、ご意見をお伺いしたいと考えております。開催回数は少し増えまして、5回程度を予定しております。

これから策定するスポーツ推進計画の基本方針等は、今後 10 年間のつくば市のスポーツ政策の核となる重要なものとなります。委員の皆様にご助言をいただきながら、良いものにしたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。以上です。

酒井会長：

ありがとうございました。今、事務局から説明がありましたが、ご質問、ご助言、ご意見等ございますでしょうか。

これは向こう 10 年のことですので、非常に重要ですよ。大変だなと思いますが、何と言いますか、見せ場だと思うのです。ワクワクして作っていただきたいと思います。木村委員、何かありますか。

木村（陸）委員：

そうですね、10 年後というのはなかなかもう、コロナではないものが出ていてもおかしくないし、何も誰もが想像できないことだと思うので、それこそ、悪い方向に行っても、良い未来に行っても、会長がおっしゃる通り、ワクワクする事業だなというふうに思います。

逆に言えば、スポーツのあり方というのも、大きく変わるタイミングでもあると思うので、プレイする人だけでなく、指導者、あるいは有識者の方のご意見もしっかり拝借しながら、計画策定できればと思います。ありがとうございます。

酒井会長：

ありがとうございます。すごいスピードで色々な事が変わっていますね。中学校の部活動の地域移行なども、次回辺り話題になるかと思いますが、これまでの 100 年の歴史を大きく変えようなんていうようなことになっていますので、その辺りのことも含めてですね、ここから 10 年、茨城とは言わず、日本中のスポーツ振興のあり方というのをつくば市が先導するのだというぐらいのつもりでやっていただければと思います。都市環境計画研究所さん、いかがですか。

コンサルタント：

改めまして、よろしくお願いいたします。国の第 3 期スポーツ基本計画でも挙げられているのですが、これからスポーツと DX の関係ですとか、そういった所が 10 年の中で非常に大きく変わっていくとっております。その DX によって、今も出ておりました、障害者の方の参加も加速できるのではないかと、それから、市民の方が沢山今までも参加してくださっているのですが、全体の市民に対する割合というのはまだまだ広がらないと。そういった底上げをしていくという事ができるかなと少し思っております。

そして SDGs について、つくば市は SDGs を推進している自治体で、10 年前に立てた計画ですので、今は位置づけられてはいないですが、考え方としては関連している内容もいくつか入ってきていると思いますので、しっかり紐付けを

して、さらに市民の方とも共有してやっていけるような計画を担えるのかなと思います。

また、この10年というスパンは、今、1年、2年先の事を考えるのではなくて、10年後の未来を想像して、そこからバックキャストの考え方で、計画を進めていくというふうにしないと、1年1年積み上げていく計画では、未来のスポーツの世界というのは想像できないと思いましたので、そういった視点で、私共も頑張らせていただきますし、専門家の皆様のご意見をうかがいながらやらせていただければと思っております。よろしくお願いたします。

酒井会長：

ありがとうございます。すみません、急に振りまして。やはり市民の目線というのが大きなポイントになるかと思うのですけれど。これは市民委員で来ていただいている野村さんどうですか、何かご意見等ありますか。

野村委員：特に無いです。

酒井会長：

急に、すみません。せっかく来ていただいたので。向こう10年のつくばのスポーツという事を考えた時に、こうあってもらいたいとかというような、何かそういう漠然としたことでも良いのですけれど、何かご意見があればと思ったのですが。

野村委員：

すごく個人的なことで、あまりよく思われなくてもいいのですが、スケートボードをやっていて、もう少し自由に滑ることのできる場所が増えたら嬉しいなと思います。

酒井会長：スケートボードをやる場所が無いのですか。

野村委員：はい。禁止と書いてありますね。

酒井会長：

毎朝5時ぐらいから反町の森公園を歩くのですけれど、あそこは以前スケートボードをいっぱいやっていたのですけれど、今は滑れなくしていますよね。これは理由があってそうなっているのですが、この辺りのところ、少し説明を。

事務局（担当）：

所管がスポーツ振興課ではなく建設部、公園・施設課なのですが、ここから少し遠いのですが、現在は小貝川沿いにある小貝川スポーツ公園でスケートボードをすることが可能です。

あとは、桜庁舎をご存知でしょうか。その近く、金田地区に桜運動公園、桜体育館があるのですが、そこにスケートボードパークを作るということで、今設計をやっています。今年度工事まで入る予定という情報は伺っているのですが、もし詳細な情報をということであれば、公園・施設課に確認して、後ほどお

伝えたいと思います。以上です。

酒井会長：

スケートボードパークができるということで。こういった市民の方々の意見を吸い上げながら、大局的に、総合的に、計画を作っていただければと思っています。ご発言いただいてない方でいかがでしょうか。

では、この議案に関わらず総合的に今日の話で、お話をしておきたいことなどございますでしょうか。

石黒委員：

先程も SDGs ということで出ましたが、未だにスポーツ関係の指導者による、暴力があります。指導という名の下に、暴力が振るわれているのかなど。ですから、その辺りの研修というか教育といったものも、是非計画の中に必ず入るというような事をしていただいた方が、若い世代の方達に、悪影響を与えないで済むかと思しますので、是非とも、ジェンダー平等教育と、それから暴力で指導するという、間違った概念を無くしていく、というのも組み込んでいただけたらと思いました。

酒井会長：

ありがとうございます。これは非常に重要なことだと思います。指導者の養成、教育をきちんとしていかなければいけないですし、やはり自分たちの経験でやっていきますと、自分達の時はそうだったということで、間違った指導というのが行われているということも散見しますし、そういった指導を受けた子供達は、自分達が指導者になった時に、またそういうことをします。この辺りの所は、指導者の指導、養成という所も含めて、考えていただければと思います。他、いかがですか。木村委員はどうですか、今日お話を聞いて。

木村（一男）委員：

木村と申します。私もスポーツ協会で谷田部支部、小野川地区で事務局をやらせてもらっていますが、スポーツの振興というのに、ここのところ少し予算を絞られてしまったり、そういうことで少し振興とは逆行しているような感じを受けてしまっています。あとは地域によって少子化や高齢化などの色々な問題があると思うのですが、私も考えているのは、誰でも本当に簡単にできるようなスポーツというのを考えていますので、裾野を広げるようなことを少し考えていただければと思います。

酒井会長：

ありがとうございます。片岡委員、何かありますか。

片岡委員：

片岡と申します。本日はありがとうございます。感想でよろしいでしょうか。先程、野村委員がおっしゃったように、スケートボードというところのお話もあ

りましたけれど、東京オリンピックで、そういったまた新しいスポーツ競技の価値やスポーツ本来の楽しさとか友情とか、そういったものが再発見できたようなところもあると思います。パリオリンピックからブレイキンが始まりますけれど、つくばはなかなかダンスをやっている人口も多いので、新しいスポーツの価値を、さらに発展させる、知名度も上げていくといったところも重要なのかなと思いましたし、またeスポーツのあり方というのも、1つあるのかなと思いました。

それから先程、障害者スポーツのお話もありましたけれど、包摂的な社会という事では、障害者のみならず、ジェンダー、それからつくば特有の、外国人と一緒にスポーツをしながら、異文化理解、多文化共生というところで、やはりつくば市の可能性というのはとても大きいのかなと思いました。以上です。

酒井会長：ありがとうございます。大久保委員どうぞ。

大久保委員：

スポーツを担当しています、市民部の大久保と申します。どうぞよろしくお願ひします。このスポーツ推進計画にどこまで反映させることができるかというのは別としまして、先程おっしゃられたeスポーツであるとか、それからスポーツツーリズムであるとか、色々スポーツを取り巻く環境も変わってきていると思います。その辺りのことも色々と考えていけたら良いなと思っておりますし、スポーツは、するだけでなくて見るということも非常に大切なのではないかと考えておりますので、その辺りの観点も少し、よく見ていけたらなと思っております。以上です。

酒井会長：

ありがとうございます。大体約束の時間になってきています。よろしいですか。皆様からご意見もいただきまして、この後、特にご意見が無ければ、締めさせていただきます。ここ10年のスポーツ推進につきましては、今ご意見がありましたように、私個人の考え方としましては、やはり根幹にある骨太のスポーツに対する精神というものは堅持しつつ、新しいものをどんどん取り入れていって、柔軟に対応しながら、つくばならではのスポーツ推進というものを進めていければというふうに思います。

では、よろしいですか。本日の議事はこれで終了させていただきます。ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。

事務局（司会）：

酒井会長、議事進行ありがとうございました。委員の皆様におかれましては、ご審議誠にありがとうございました。諮問させていただいた推進計画を皆様のご助言をいただきながら進めていきたいと思っております。その関係もありまして、先程のスケジュールにもありました通り、今年中に審議会を3回、それから来年度は

5回、それぞれを予定しております。これまでよりかなり頻繁に行わせていただきます。その中に、陸上競技場のことも書いてあります通り、この基本計画をこれから作っていくということになりますので、皆様にご意見いただく機会を設けたいと思います。

それから、これから行われる審議会へ、今日は貴重なご意見をいただきました。ニュースポーツの価値向上だったり、指導者の質の向上であったり、酒井会長からも、次回は部活動の地域移行、こういった事を話題に、審議ができるのではないかなというようにお話をいただきました。スポーツの裾野を広げること、障害者スポーツ、多様性と、そういった社会に生きる事やスポーツを見る事の大切さ。こういった非常に大切なテーマが沢山ありましたので、これからの審議会で、それを皆様方に、是非ご意見をいただきやすいような資料作りに我々も力をいれまじ、事前にご意見をいただくなど、時間が足り無ければ工夫しながら、皆様のご意見を少しでも多く取り上げられるよう進めていきたいと思ひます。本日はありがとうございます。

4 その他

事務局（司会）：

その他ですが、一つだけ、少し時間が過ぎてしまつて申し訳ないですが、つくばマラソンを、開催させていただくことになりましたので、事務局からご案内させていただきます。

事務局（担当）：

今日お配りした資料の最後に、つくばマラソンの開催概要という紙を入れています。市内最大のスポーツイベントであるつくばマラソンを3年ぶりに開催したいと思ひ今準備を進めています。

開催日は11月13日。種目としては前回と同様フルマラソンと10kmを開催したいと考えております。規模としては、今までフルマラソンと10kmマラソン合わせて、1万8,500人だったところ、会場の密度も考慮して1万人という形で規模を縮小して開催しようと考えております。

参加料については、フルマラソンが10,500円、10km6,500円と、以前から全体的数が減つたのでその分一人あたりからいただく参加料が上がつたというように形になっております。

裏面に、コース図を付けさせていただいております。前回開催した際とは大きくは変わっていないのですが、一部曲がるポイントを変更しておりますが、この内容で進めていきたいと考えております。

今週の土曜日から、茨城県内在住の方の先行エントリーが始まりますので、もしマラソンにご興味ある方がいらつしやいましたら、是非お声掛けいただいでエ

ントリーしていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

事務局（司会）：

協賛者を含めて、絶賛募集中でございます。個人でも協賛していただくことができますので、お話ありましたら、どうぞ皆様よろしくお願いいたします。

5 閉会

事務局（司会）：

それでは以上をもちまして、令和4年度第1回つくば市スポーツ推進審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

令和4年度第1回つくば市スポーツ推進審議会 次第

日時：令和4年6月29日（水）14時00分から

場所：つくば市役所2階 201会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

【審議第1号】令和3年度つくば市スポーツ推進計画施策等の評価について

【審議第2号】障害者スポーツ推進事業について

【諮問第1号】第2次スポーツ推進計画の策定について

4 その他

5 閉 会

〈配付資料一覧〉

○つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

○スポーツ推進事業御意見等一覧

○〔資料1〕令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

○〔資料2〕障害者スポーツ推進事業について

○諮問書写 第2次つくば市スポーツ推進計画の策定について

○〔資料3〕第2次スポーツ推進計画の策定スケジュール等について

○その他の資料：つくばマラソンの開催について

スポーツ推進事業御意見等一覧

No.	担当課	進行管理表のNo.	主な事業・取組	スポーツ推進審議会からの意見等	委員	担当課回答
1	学務課	11	中学校運動部活動の支援、環境の整備	事業としては、大切なことであると思いますが、指標となる数値がないので評価に対する判断ができません。「A」とした根拠は何でしょうか。各学校で必要な消耗品の購入を行いますが行いますが、ニーズ調査をして公平に配当されているのでしょうか？	齊藤委員	
2	教育総務課	41	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	競技種目で重複しているのでは、複数回補助したという理解でしょうか？それとも単なる入力ミスでしょうか？「剣道・柔道・器械体操・陸上競技・水泳」また、事業概要と結果、評価理由との間に齟齬（飛躍）があるように思います。生徒の理解や教諭の指導力向上まで言及しても良いのでしょうか。	齊藤委員	
3						
4						
5						

つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

任期: 令和4年5月10日から令和5年11月18日まで

No	氏名	性別	所属	区分等
1	酒井 利信 (サカイトシノブ)	男	筑波大学体育系教授 博士(体育科学) 武道学	【会長】 学識経験者
2	齊藤 まゆみ (サイトウ マユミ)	女	筑波大学体育系教授 博士(スポーツ医学) アダブテッド・スポーツ科学	【職務代理者】 学識経験者
3	青戸 克哉 (アオト カツヤ)	男	霞ヶ浦医療センター 整形外科医長	学識経験者
4	片岡 千恵 (カタオカ チエ)	女	筑波大学体育系 助教 学校保健学、健康教育学	学識経験者
5	木村 修寿 (キムラ シュウシウ)	男	つくば市議会議員 (市民経済常任委員会委員長)	市議会議員
6	萩原 武久 (ハキワラ タケヒサ)	男	(一社)つくば市スポーツ協会会長 つくば市スポーツ担当理事	スポーツ団体の代表者 関係行政機関の職員
7	石黒 澄子 (イシクワロ スミコ)	女	(一社)つくば市スポーツ協会理事	スポーツ団体の代表者
8	宮本 智雄 (ミヤモト トモオ)	男	つくば市中学校体育連盟会長 (つくば市立高崎中学校校長)	スポーツ団体の代表者 (新任)
9	木村 一男 (キムラ カスオ)	男	市民委員(公募)	市民委員
10	野村 友香里 (ノムラ ユカリ)	女	市民委員(名簿)	市民委員
11	木村 陸 (キムラ リク)	男	市民委員(公募)	市民委員
12	大久保 克己 (オオクホ カツミ)	男	市民部長	関係行政機関の職員 (新任)

令和 3 年度

つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

つくば市スポーツ推進計画施策の評価について

1 計画の進行管理

つくば市スポーツ推進計画に掲げた施策及び事業・取組に目標を設定して事業を実施し、実施状況の把握、課題の抽出等の評価を行い、解決策の検討及び次の施策展開への反映など、つくば市スポーツ推進計画の実施に向けた政策の効果的な実施に資するための取組であり、計画(Plan)－実施(Do)－評価(Check)－改善(Action)というマネジメントサイクルに基づいて、政策の推進を図り、計画を実現することを目的として行うものである。

2 計画の構成

本計画の基本的な考え方は、①基本理念、②基本方針、③基本目標、④数値目標及び⑤基本戦略から構成されている。

また、本計画は基本理念及び基本方針を実現するために、①基本目標、②基本戦略、③施策及び④事業・取組の四層の体系から構成されている。

そして、最後に本計画を策定したのち5年の間に、①施策の推進のために取り組む事項と②連携体制の強化について定めている。

3 評価の対象

評価の対象は、つくば市スポーツ推進計画に掲げた全ての事業・取組を対象とする。

4 評価の方法

各事業・取組の担当課が、自己評価した結果が妥当かどうか審議し、評価は事業の成果や有効性及び効率性を踏まえて、総合的に判断する。

原 課 評 価	
S	順調に進んでいる (達成度が100%以上)
A	おおむね順調に進んでいる (達成度がおおむね80%以上100%未満)
B	やや遅れている、改善事項がある (達成度がおおむね60%以上80%未満)
C	遅れている、大幅な改善事項がある (達成度がおおむね60%未満)
－	評価することができない事業である、終了、廃止

※新型コロナウイルス感染症による影響を受けた事業で、目標と実績に大きく乖離がある場合は、基準に係わらず以下の評価とした。

- ・事業が実施できず、実施に向けての対策等を検討していない→評価「－」
- ・事業が実施できなかったが、実施に向け対策等を検討した又は、対策を行いながら事業を実施した→評価「A」

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R3）						
No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R3	R2	R1
1	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催	A	A	A
2	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツの日の実施	B	A	A
3	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ教室・運動教室の開催	A	A	A
4	成人のスポーツ活動の促進	健康増進課	スポーツ教室・運動教室の開催	A	A	A
5	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ関連情報の提供	A	S	S
6	成人のスポーツ活動の促進	健康増進課	つくば健康マイレージ事業	B	A	A
7	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	A	A	A
8	成人のスポーツ活動の促進	公園・施設課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	A	A	A
9	成人のスポーツ活動の促進	文化芸術課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	A	S	S
10	成人のスポーツ活動の促進	教育施設課	学校体育施設の開放	S	S	S
11	子どものスポーツ活動の促進	学務課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	A	A	A
12	子どものスポーツ活動の促進	学び推進課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	B	B	A
13	子どものスポーツ活動の促進	教育総務課	全国大会・関東大会出場補助事業	A	A	S
14	子どものスポーツ活動の促進	学び推進課	児童・生徒の体力の向上	A	B	A
15	子どものスポーツ活動の促進	健康教育課	体力テストの実施	S	-	S
16	子どものスポーツ活動の促進	こども育成課	放課後子ども教室の推進	S	S	S
17	子どものスポーツ活動の促進	こども育成課	放課後児童クラブの育成・支援	A	A	S
18	子どものスポーツ活動の促進	学び推進課	体育授業への外部指導員等の派遣	A	-	A
19	子どものスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施	A	A	A
20	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催	A	A	A
21	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	高齢者いきいき健康アップ事業	事業終了	B	A
22	高齢者のスポーツ活動の促進	健康増進課	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	A	A	A
23	高齢者のスポーツ活動の促進	健康増進課	出前体操教室の開催	A	A	A
24	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	シルバークラブでのスポーツ活動の促進	A	A	A

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R3）						
No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R3	R2	R1
25	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者のスポーツイベントの実施	A	A	A
26	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者のためのスポーツ教室の実施	A	A	-
27	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者スポーツのサポーターや指導者の育成支援	B	S	S
28	障害者のスポーツ活動の促進	障害福祉課	障害児スポーツ教室の開催	A	A	A
29	障害者のスポーツ活動の促進	障害福祉課	おひさまサンサン生き生きまつりの開催	—	—	B
30	障害者のスポーツ活動の促進	つくば市社会福祉協議会	「みんなでDO!スポーツ」の開催	A	A	A
31	障害者のスポーツ活動の促進	障害福祉課	体験乗馬療法事業の開催	—	—	A
32	スポーツを通じた交流の促進	スポーツ振興課	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援	A	A	A
33	スポーツを通じた交流の促進	文化芸術課	地域交流センターの活用	A	B	B
34	スポーツを通じた交流の促進	文化芸術課	ふれあいプラザの活用	A	A	B
35	スポーツを通じた交流の促進	観光推進課	スポーツ合宿の誘致	A	A	B
36	スポーツを通じた交流の促進	観光推進課	森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築	A	A	A
37	スポーツを通じた交流の促進	国際交流室	スポーツを通じた国際交流	—	—	A
38	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市体育協会との連携及び事業の補助	A	A	A
39	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助	S	S	A
40	スポーツをささえる組織基盤の強化	教育総務課	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助	A	A	A
41	スポーツをささえる組織基盤の強化	教育総務課	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	A	A	A
42	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	A	A	A
43	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくば健康マラソン大会開催事業	A	A	S
44	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくば学園ウオークラリー大会開催事業	A	A	S
45	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	健康増進課	「つくばウォークの日」運動普及事業	A	A	S
46	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	観光推進課	フットパスコースの設定、PRの取組	A	A	-
47	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	秘書課	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認	A	A	S

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R3）						
No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R3	R2	R1
48	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	陸上競技場の整備検討	B	A	A
49	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	体育施設の改修及び維持管理	A	A	A
50	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	公園・施設課	公園の運動施設の改修及び管理	A	—	—
51	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	道路管理課	ベデストリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用	A	A	A
52	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	総合交通政策課	自転車のまちづくりの推進	B	C	B
53	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	防犯交通安全課	自転車のまちづくりの推進	A	A	A
54	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	体育施設耐震化事業	事業終了	S	S
55	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	つくばウェルネスパークの管理	A	A	A
56	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	教育施設課	小学校・中学校の施設（体育施設含む）の耐震改修事業	事業終了	事業終了	事業終了
57	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	教育施設課	学校施設開放事業	S	S	S
58	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	県立高等学校体育施設開放事業	A	S	S
59	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	文化芸術課	つくばカピオ管理運営事業	A	A	A
60	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	健康増進課	いきいきプラザの活用	A	A	A
61	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	観光推進課	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理	A	-	A
62	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	観光推進課	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化	A	A	A
63	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修	A	-	A
64	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上	A	-	A
65	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	学び推進課	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	A	—	S
66	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	学び推進課	学校体育コーディネート事業	A	B	B
67	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	健康増進課	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施	A	A	A
68	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	スポーツ振興課	スポーツ教室開催事業	A	A	A
69	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	健康増進課	出前体操教室の開催	A	A	A
70	スポーツ活動における安全の確保	スポーツ振興課	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底	A	-	A
71	スポーツ活動における安全の確保	学び推進課	中学校武道等指導推進	—	—	A

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R3）						
No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R3	R2	R1
72	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	スポーツ推進審議会事業	S	S	A
73	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携	A	A	A
74	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	A	A	S
75	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催	A	A	A
76	大学及び研究機関との連携・協働	オリンピック・パラリンピック推進室	2020年東京オリンピック競技大会に向けてのスイス選手団事前キャンプ等に関する連携	S	S	S
77	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議	A	S	A
78	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	スポーツ推進計画の策定	A	S	A
79	国、茨城県等との連携	スポーツ振興課	国のプロジェクトの活用	S	A	A
80	国、茨城県等との連携	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援	A	A	A
81	国、茨城県等との連携	学び推進課	学校体育関連事業との連携	A	-	S
82	国、茨城県等との連携	総合交通政策課	つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業	A	A	A
以下、令和3年度から原則評価は行わず、審議会において審議も行わない。 (No.82までのスポーツ施策を推進するために取組むべき事業であるため)						
83	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	陸上競技場の整備検討	/	A	A
84	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	障害者のためのスポーツの推進に関する事業及び連携体制の構築	/	S	S
85	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	スポーツに関する調査研究の継続的な実施と行政評価等への反映	/	A	A
86	施策の推進のために取り組む事項	国体推進課	いきいき茨城ゆめ国体及びいきいき茨城ゆめ大会に向けた対応	/	/	A
87	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	河川敷などのスポーツ的利用について関係機関との連携及び調整	/	A	A
88	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	つくば市SDGsの対応	/	A	A
89	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応	/	S	A
90	施策の推進のために取り組む事項	公園・施設課	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応	/	C	C
91	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	ランニングなどの普及啓発と環境の整備	/	S	A
92	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	子どものスポーツを推進するための連携体制の検討	/	A	A
93	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	安心・安全なスポーツ環境の充実	/	S	A

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R3）						
No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R3	R2	R1
94	施策の推進のため に取り組む事項	教育施設課	安心・安全なスポーツ環境の充実	/	S	S
95	施策の推進のため に取り組む事項	公園施設課	安心・安全なスポーツ環境の充実	/	A	B
96	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	本市のスポーツ関連部局による連携体制の強化	/	A	A
97	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	スポーツ振興課による情報の集約体制の確立	/	A	A
98	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための連携促進	/	A	A
99	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	国及び茨城県の関連施策との連携の促進	/	A	A

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 1

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 土屋 将義							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催										
1 事業概要	①事業概要	市民が気軽に参加できるスポーツイベントや大会を開催し、市民がスポーツに参加する機会を促進する。									
	②令和3年度活動実績	つくばマラソンは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、現地での大会は中止し、代替としてオンラインによる大会を実施した。健康マラソン、ウォークラリー、スポーツフェスティバルはイベント内容の企画などの準備を進め、健康マラソンやウォークラリーは参加者の募集も行っていたが、新型コロナウイルスの感染者急増により直前に中止した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	805	0	0				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくば健康マラソン参加申込数		目標値	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	
		指標種別	単位	実績値	1,930	0	1,136				
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	1,580	千円	支出額	24,661	千円	歳入額	874	千円	支出額	17,159	千円
5 結果	つくばマラソンは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、現地での大会は中止し、代替としてオンラインによる大会を実施した。健康マラソン、ウォークラリー、スポーツフェスティバルは実施することができなかったが、企画書の作成や準備を進めたことで、イベントの手順等の確認をすることができた。また、令和4年度に活かすため、一部事業の見直しを行った。										
今後の取組 6 課題	前年度の中止を踏まえ感染防止対策の検討を行ったが、市のイベント開催方針や感染の急拡大により、従来どおりのイベント等を開催することができなかった。来年度も引き続き感染症感染拡大期の開催方法などを含め、事業実施の検討を行う。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度も多くのイベントや大会を実施することができなかったが、代替企画としてオンラインでの大会を開催し、感染症の感染拡大期においても実施できる方法で事業を実施したため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	つくばマラソン：代替企画としてオンライン大会開催 健康マラソン：健康チェックシートの提出、手指消毒、検温、受付の時間指定等 ウォークラリー大会：検温、手指消毒、開閉会式の省略 スポーツフェスティバル：定員を設定し、来場する人数を制限									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 2

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 箱崎 未来							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツの日の実施										
1 事業概要	①事業概要	子どもから高齢者まで、市民が集い、交流するために、スポーツの日を実施し、スポーツフェスティバルやスポーツフォーラムなどを行い、市民のスポーツ文化に対する理解を促すとともに、市民がスポーツについて交流する機会を提供する。									
	②令和3年度活動実績	11月30日の「つくば市民の日」に合わせ、テニスコートの無料開放とつくばウェルネスパークの入館割引を2日間実施し、また、市内ゴルフ場の協力による利用者サービスを8日間実施した。 なお、市民がスポーツで交流する事業として例年開催しているスポーツフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	1,000	960	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	1,000	0	0				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	1,853	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	スポーツの日としての活動ではないが、「つくば市民の日」に合わせ、施設の無料開放などを行うことで、市民がスポーツに親しむ機会を提供することができた。										
今後の取組 6 課題・	スポーツの日として市民がスポーツで交流する事業を実施する際に、新型コロナウイルス感染症の対策を講じる必要がある。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	スポーツの日としての活動は行うことができなかったが、つくば市民の日に合わせて、施設の無料開放などを行い、各サービスにおいて、利用があったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	体育施設においては、利用人数の制限などを行っている。また、スポーツフェスティバルについては、手指消毒や検温などの基本的な対策のほか、定員を設定し来場する人数を制限する対策などを検討した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 3

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 土屋 将義							
施策	成人のスポーツ活動の促進									
事業・取組	スポーツ教室・運動教室の開催									
1 事業概要	①事業概要	スポーツ教室や運動教室の開催を通して、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図る。また、勤労者、家事・育児をしている人、女性などを対象としたスポーツ教室を開催する。								
	②令和3年度活動実績	5教室を開催し、延べ473名の参加があった。 (内訳) テニス全4回96名/体幹全6回116名/トレイルラン全4回101名/バドミントン全4回85名/ヨガ(シニア)全4回75名								
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		教室数	目標値	6	6	6	6	6	6	
		指標種別	単位	実績値	7	3	5			
		活動結果指標	教室数							
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		教室参加者延べ人数	目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	748	225	473			
		活動結果指標	人							
3 予算額				4 決算額						
歳入額	525 千円	支出額	1,910 千円	歳入額	236 千円	支出額	1,116 千円			
5 結果	当初8教室の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により、3教室(ランニング、車いすバドミントン、親子ヨガ)を中止とし、5教室を開催し、感染症対策を講じた教室運営のノウハウを蓄積することができた。									
今後の取組 6 課題・	感染防止対策を講じながら、教室参加者のアンケート結果などから、市民ニーズに合う教室を開催していく。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)							
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)							
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	開催時期の検討など感染防止対策を講じながら教室を開催し、スポーツの機会を提供することができた。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1~3割程度		対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	開催時期の検討、検温、手指消毒、機材の消毒、アマビエちゃんの登録要請、体調不良者参加自粛の案内、換気等								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 4

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師 小野 美菜子							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツ教室・運動教室の開催										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ教室や運動教室の開催を通して、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図る。また、勤労者、家事・育児をしている人、女性などを対象としたスポーツ教室を開催する。									
	②令和3年度活動実績	アクティブ運動教室 2コース 65回実施 参加実人数 36人 延べ人数 959人 集団指導 8回 123人 個別指導 50人 体力測定 2回 28人 (いきいきプラザにおいて実施)									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		アクティブ運動教室参加実人数		目標値	60	70	80	80	80	80	
		指標種別	単位	実績値	65	37	36				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	600	千円	支出額	808	千円	歳入額	300	千円	支出額	607	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響により約9か月の実施だったが、市報掲載や参加者に新規参加者の募集の協力を依頼することで新規申込があった。また、事業中止時も運動が継続できるように、参加者にフレイル予防のチラシを配布した。										
今後の取組 6 課題・	アクティブ運動教室は在籍年数が限られており、今後も市報掲載やチラシの配布により新規参加者を増やす。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	事業の休止はあったが、感染症対策を講じて約9か月実施できた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	動線の整理、施設ガイドラインの遵守等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 5

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 箱崎 未来						
施策	成人のスポーツ活動の促進									
	スポーツを通じた交流の促進									
事業・取組	スポーツ関連情報の提供									
1 事業概要	①事業概要	スポーツに関する情報を市報、Web サイト、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、ポスターなどを活用して市民に提供し、スポーツ活動の促進を図る。								
	②令和3年度活動実績	市報、チラシ、市ホームページ、スポーツ振興課 Facebook を活用し、教室などの開催案内やそれらの活動の様子等、スポーツに関する情報を市民に提供した。 また、毎月1回程度「障害者スポーツニュース」を配信し、障害者スポーツに参加する機会の紹介など、障害者スポーツに関する情報を提供した。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		SNS 情報発信回数（イベント告知・報告）		目標値	8	10	12	15	15	15
		指標種別	単位	実績値	11	17	48			
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-			
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	0	千円	支出額	870	千円	歳入額	0	千円	支出額	千円
5 結果	チラシ、つくば市ホームページ、スポーツ振興課 Facebook 等でスポーツ教室などの開催情報を発信したことに加え、教室及び講座の様子を Facebook に掲載することで、前年より多くの情報発信をすることができた。									
今後の取組 6 課題	引き続き、イベントや教室等の情報提供を行うほか、それらの活動の様子を発信することで、市民のスポーツ活動の促進及び利便性の向上を図る。また、スポーツ振興課以外のつくば市の SNS とも連携を図る。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	様々な手段を活用し、市民へスポーツ関連情報の発信を行う事ができたが、メールの登録者数や Facebook の「いいね」の数やシェア数は伸び悩んでいる。									
9 新型コロナウイルスの影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無					
	対策の内容									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 6

担当課	健康増進課		作成者職氏名	係長 今野 重彰							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	つくば健康マイレージ事業										
1 事業概要	①事業概要	本市が実施するスポーツイベントや講習会等の行事に参加した場合に、ポイントを付与し、市民のスポーツ参加を促進する。									
	②令和3年度活動実績	アプリの活用を含め様々な機関に周知を図ったため前年度より応募者が259名増加した。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		応募者数	目標値	1,300	1,500	1,800	2,000	2,200	2,400		
		指標種別	単位	実績値	1,236	848	1,107				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	0	千円	支出額	2,000	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,298	千円
5 結果	前年より応募者が259名増加した。 市民の継続的な運動や食事の習慣化を促し、健康増進やフレイル予防に寄与することができた。また、チラシ兼記録用紙を健診や健康相談時に配布し、健康マイレージ事業の周知に努めた。										
今後の取組 6 課題・	今後は茨城県のいばらきヘルスケアポイント事業に編入することで、市と県がタイアップする形で事業実施していく。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標に届かなかったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行っていない（検討していない）				
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 7

担当課	スポーツ施設整備室		作成者職氏名	係長 瓜阪 卓郎							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。									
	②令和3年度活動実績	体育施設をインターネット予約するための情報ネット利用者登録カードの発行等を随時行い、施設の利用を促進した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		屋内体育施設利用者数		目標値	320,000	320,000	320,000	320,000	320,000	320,000	
		指標種別	単位	実績値	283,752	179,543	194,006				
		成果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		屋外体育施設利用者数		目標値	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	
		指標種別	単位	実績値	154,695	59,918	71,182				
		成果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	19,714	千円	支出額	233,247	千円	歳入額	19,322	千円	支出額	225,878	千円
5 結果	情報ネット利用者登録カードを発行することで利便性を確保した。しかし、工事の施工や新型コロナウイルス感染症に伴う施設閉鎖の影響により、施設利用者数が目標値に対し64%にとどまった。										
今後の取組 6 課題・	今後も利用者の要望を把握しながら施設の利便性及び安全性を確保し、施設環境を向上させるため、個別施設計画に基づき計画的に施設の修繕及び改修工事を行う。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標値に対して、屋内体育施設利用者数実績が61%、屋外体育施設利用者数実績が75%であったが、利用者数の減少には、緊急事態宣言等の発令に伴う休館や利用人数制限等が大きく影響していると考えられる。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	緊急事態宣言等の発令に伴い、8/6～9/30の間、休館等の措置を取ったとともに、それ以外の期間についても利用制限等を行い、感染症対策に配慮して運営している。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 8

担当課	公園・施設課		作成者職氏名	係長 林 敦史							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。									
	②令和3年度活動実績	有料施設利用者数 225,447 人 修繕件数 24 件 修繕費 14,497,230 円									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		公園スポーツ施設利用人数		目標値	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	
		指標種別	単位	実績値	264,790	221,609	225,447				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ教室参加数		目標値	500	500	500	500	500	500	
		指標種別	単位	実績値	492	-	-				
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	有料施設利用者 225,447 人 改修及び管理件数 24 件 改修費 14,497,230 円										
今後の取組 6 課題・	利用環境が向上するよう施設環境の維持・推進を実施する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	茨城県からの「非常事態宣言」にともない、施設を閉鎖期間が1か月程度あったが、指標の達成度が80%以上であったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	施設の閉鎖（約1箇月程度）									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 9

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	係長 矢口 誠							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。									
	②令和3年度活動実績	地域交流センタースポーツ関係サークル団体登録数：171									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ関係サークル団体登録数（地域交流センター）		目標値	300	300	300	300	300	300	
		指標種別	単位	実績値	416	314	171				
		活動結果指標	団体								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	417	千円	歳入額	0	千円	支出額	389	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染拡大による臨時休館と、個々の利用自粛の影響で、スポーツ関係の団体登録数と利用回数が減少した。										
今後の取組 6 課題・	利用者層で高齢者の利用が増加しており、利用料減免額が増加している。利用者の年齢層の裾野を広げるために、若年層や青年層等の取り込みが課題となっている。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	市民にスポーツの環境を提供することにより、スポーツ分野における生涯学習の機会を提供するとともに、スポーツを通じた交流の促進と、健康増進を図ることができたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	施設ごとのガイドライン作成、陽性者等が出た場合の対応準備、定期的な除菌、換気や、マスク着用の案内徹底、適切な会場の収容人数の制限等を行った。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 10

担当課	教育施設課		作成者職氏名	主事 神藤 拓海							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	学校体育施設の開放										
1 事業概要	①事業概要		学校体育施設を市民に開放し、スポーツをする場と交流の機会を提供する。								
	②令和3年度活動実績		学校施設を定期的・継続的に使用を希望する団体をHPを通して広く公募し、学校体育施設の一般開放をすべく使用者間の調整会議の場を設けるなどし、スポーツをする場の提供に寄与した。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設開放率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	100	100				
		成果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	49,500	千円	歳入額	0	千円	支出額	37,835	千円
5 結果	<p>学校施設を定期的・継続的に使用を希望する団体をHPを通して広く公募し、学校体育施設の一般開放をすべく使用者間の調整会議の場を設けるなどし、スポーツをする場の提供に寄与した。</p> <p>令和3年度に登録した団体：280団体 のべ申請数：515</p>										
今後の取組 6 課題・	<p>小中学校の体育施設は、ほぼ満杯状態であるが、使用希望団体数の増加に伴い、既登録団体と新規団体の希望する時間の重複を調整の場を設けるなどし、いかに事業を進めていくかが課題である。</p>										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	<p>新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業を継続して実施している。</p>										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<p>毎年4月に実施している調整会議の日程を大幅に増やし地区ごとに行った。また、会議出席代表者の人数制限を設け、みつ状態になることを避けた。</p> <p>ガイドラインを作成し、利用者の健康管理や活動状況の記録徹底を呼びかけた。</p> <p>県の対応ステージの変動や緊急事態宣言の発出等、状況に応じて通知文を交付し、開放停止などの措置をとった。</p>									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 11

担当課	学務課		作成者職氏名	主事 津端 浩之						
施策	子どものスポーツ活動の促進									
	スポーツをささえる組織基盤の強化									
事業・取組	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査									
1 事業概要	①事業概要	中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。								
	②令和3年度活動実績	ラインパウダーなどの部活動用品の購入、陸上記録会や総合体育大会へ参加する生徒の移動用バスの借上げを行った。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-
		-	-		-	-	-	-	-	
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-
		-	-		-	-	-	-	-	
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	32,497	千円	歳入額	千円	支出額	30,548	千円	
5 結果	消耗品の購入や大会参加時の移動用バスの借り上げ等を行うことで、部活動の環境整備を図ることができた。									
今後の取組 6 課題・	大会参加のための生徒移動用バス賃借借について、学校の規模に合わせて配当しているが、大会の参加状況等により、保護者の負担が懸念される学校もある。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	各学校ごと、必要な部活動用消耗品の購入を行い、生徒が安全に活動できる環境を整備した。バス賃借借においては、大会の参加状況により、一部保護者負担の多い学校があった。									
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無			
	対策の内容									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 12

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査										
1 事業概要	①事業概要	中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。									
	②令和3年度活動実績	部活動指導員を6校、16名を18部活に配置。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		部活動指導員派遣事業		目標値	16	25	25	25	25	25	
		指標種別	単位	実績値	22	18	16				
		活動結果指標	人数								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	6,282	千円	歳入額	-	千円	支出額	1,842	千円
5 結果	つくば市の運動部活動指導員の配置予定人数25名中、16名を18の部活に配置となった。顧問教員の負担軽減につながったと考えられる。										
今後の取組 6 課題	年度内に各学校から希望調査をとり、人材確保ができない学校については、筑波大学と連携し、指導者確保に努める。25名活用を目指す。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	予定配置人数を満たすことができなかったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	部活動指導員への研修をオンラインで行った。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 13

担当課	教育総務課		作成者職氏名	主任 佐藤 大樹						
施策	子どものスポーツ活動の促進									
	スポーツを通じた交流の促進									
事業・取組	全国大会・関東大会出場補助事業									
1 事業概要	①事業概要	全国及び関東各種スポーツ大会に出場する児童・生徒に対して補助・支援を行う。								
	②令和3年度活動実績	<p>本補助金は、児童生徒のスポーツ活動及び文化的活動の練習意欲の向上並びに児童等の保護者の費用負担の軽減を目的としたもので、対象大会は、次に掲げる大会のうち、学校長の管理の下に関東大会以上の大会に県内の予選等を経て参加する大会とする。</p> <p>(1) 公益財団法人日本中学校体育連盟が主催する体育大会 (2) 一般社団法人全日本吹奏楽連盟、一般社団法人全日本合唱連盟等が主催する音楽コンクール (3) JOCジュニアオリンピックカップ (4) その他教育長が必要と認めた事業</p> <p>・補助件数 32 件 ・補助額 2,097,552</p>								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		大会出場件数		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	35	10	32			
		活動結果指標	件							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-				
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	2,700	千円	歳入額	千円	支出額	2,098	千円	
5 結果	対象の児童生徒に補助を行い、スポーツ活動の促進に寄与した。学校、児童及び生徒からの要請に応じ実施する事業のため、目標値は設定することができない。									
今後の取組 6 課題	出場する大会の種目、種別が多様化しており、より効果的な補助ができるように事業内容を精査し、補助対象などを吟味する必要がある。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	対象の児童生徒に補助を行い、スポーツ活動の促進に寄与した。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行っていない（検討していない）			
	対策の内容	補助対象大会の実施の有無は、各大会主催者によるものなので、当課において対策を講ずることはできない。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 14

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之						
施策	子どものスポーツ活動の促進									
事業・取組	児童・生徒の体力の向上									
1 事業概要	①事業概要		各学校で児童・生徒の体力向上のための取組を行う。また、茨城県の体力アップ関連事業と連携する。							
	②令和3年度活動実績		市内の小学校、義務教育学校より9校の参加があった。希望制で挑戦し、記録を専用ホームページに登録しランキングした。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		スポーツチャレンジ参加校		目標値	3	15	15	15	15	15
		指標種別	単位	実績値	10	9	9			
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-				
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	希望制であり、種目によっては8校が参加、県内全体のチーム数の約45%をつくば市が占めた。児童生徒の運動への関心や体力の向上につながったと考えられる。									
今後の取組 6 課題・	課題である投力の種目「お手玉スロー」の参加が伸びたが、学校に偏りがある。多くの学校に広めていきたい。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	興味のある種目に意欲的にチャレンジでき、運動への関心や体力の高まりが期待できるため。									
9 新型コロナウイルスの影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	実施種目が接触の少ないものだけに縮小されている。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 15

担当課	健康教育課		作成者職氏名	係長 秋葉 康宏						
施策	子どものスポーツ活動の促進									
事業・取組	体力テストの実施									
1 事業概要	①事業概要	小学校及び中学校で体力テストを実施し、その結果を学校体育施策に活用する。また、子どもの体力・運動能力の向上に役立てる。								
	②令和3年度活動実績	5月から7月にかけて、全市立学校（45校）で体力・運動能力調査を実施した。 ◆実施内容 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ（小、義教前）、ハンドボール投げ（中、義教後）								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		体力テスト参加人数		目標値	20,704	21,517	22,212	22,831	23,329	23,741
		指標種別	単位	実績値	20,718	0	21,953			
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-				
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	2,814	千円	歳入額	千円	支出額	2,789	千円	
5 結果	児童生徒の体力・運動能力テストの集計結果を茨城県に報告するとともに、各学校においては、児童生徒の運動能力の向上に向けた取組みの参考にすることができた。									
今後の取組 6 課題・	体力・運動能力テストの集計結果に基づき、各学校で、「体力アップ推進プラン」を作成し、体力・運動能力の向上に向けた取組みを行う。									
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	計画どおり体力・運動能力テストを実施し、茨城県及び各学校に集計結果を提供することができた。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」で示された感染症対策や、体育の授業における留意事項を踏まえ、調査を実施した。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 16

担当課	こども育成課		作成者職氏名	主事 福田 沙季							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
事業・取組	放課後子ども教室の推進										
1 事業概要	①事業概要		市内の小学生を対象に放課後子ども教室を実施し、スポーツ活動や文化活動などの体験活動や地域の住民との交流活動を行う。								
	②令和3年度活動実績		実施回数 326 回のうち参加児童は延べ10,707人、地域ボランティア（地域コーディネーター・教育活動推進員・教育活動サポーター）1,291人であり、本年度も新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら、実施を希望する市内14か所の小学校及び義務教育学校、こども育成課で企画運営する市内3か所の交流ひろばで放課後子供教室を開催した。スポーツに関するプログラムとしては、キッズダンスやヨガ、なわとび、速く走るコツ、ペタンクやテニピンをはじめとするニュースポーツなどを実施。 ※令和3年度スポーツに関する活動は全326								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		実施回数		目標値	200	200	200	200	200	200	
		指標種別	単位	実績値	436	359	326				
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	4,038	千円	支出額	7,508	千円	歳入額	2,701	千円	支出額	3,278	千円
5 結果	スポーツの分野で活躍する地域人材を講師（教育活動推進員）とし、また教育活動サポーターの見守りの下、適宜、手指消毒や換気、ソーシャルディスタンスを確保しながら活動できた。また、子どもたちは安全に楽しくスポーツに取り組むことができた。										
今後の取組 6 課題・	スポーツ関連のプログラム内容及びソーシャルディスタンスを確保して活動するには、体育館等の広い活動場所の確保が必要になるため、学校との調整によっては実施が難しい場合もある。しかし、実施に当たっては教育活動サポーターを不足なく配置し、内容も事前に学校や講師との打ち合わせを入念に行い、感染対策や安全面に充分配慮した活動をしている。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	例年どおり各小学校及び義務教育学校へ実施希望調査を行った上で実施したが、今年度においても、緊急事態宣言発令等による臨時休業等の影響を受け、中止や実施希望のない学校が複数あった。実施希望のあった学校については、手指消毒や換気などを徹底し、ソーシャルディスタンスを確保できる活動プログラムを実施し、地域の方々の協力の下、子どもたちが安全・安心に楽しみながら、スポーツに親しみ、関心を持って活動することができた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	すべての活動プログラムにおいて、ソーシャルディスタンスを確保しながら実施できるよう講師（教育活動推進員）と確認し、活動内容の改善を図った。また、事前の各学校との打合せでは、必ず活動中の感染対策について確認し、マスクの着用や活動前後の手洗い、手指消毒、換気などをした上での活動を行った。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 17

担当課	こども育成課		作成者職氏名	主事 福田 沙季							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	放課後児童クラブの育成・支援										
1 事業概要	①事業概要	小学校や児童館の体育・スポーツ施設を利用して、放課後児童クラブの遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る。また、放課後児童クラブ施設を整備する。									
	②令和3年度活動実績	例年、桜総合体育館において、児童館を利用する児童(2年生～4年生)を対象とした、つくば市立児童館交流ドッジボール大会を開催していたが、令和2年度に引き続き、令和3年度においても新型コロナウイルスの影響を受け、中止となった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加人数		目標値	300	300	300	300	300	300	
		指標種別	単位	実績値	308	0	0				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	55	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	例年、ドッジボール大会に向けて健康増進や仲間づくりを図るとともに、大会への参加によりスポーツを楽しみ、児童館交流の機会となっていたが、令和2年度に引き続き令和3年度も新型コロナウイルスの影響を受け中止となってしまった。										
今後の取組 6 課題	令和元年度までは、300名程度の児童が保護者の送迎によって桜総合体育館に集合し大会へ参加してきた。これまでの大会方式では、市内全児童館が参加するトーナメント方式の大会となることから、無観客で開催することも難しく、密を避けながら開催できるような新しい大会方式を検討する必要がある。令和3年度の検討委員会では屋外での開催等も視野に入れ、検討した。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	令和3年度の市内児童館交流ドッジボール大会は中止となってしまったが、次年度の開催に向け、児童館の担当職員による検討委員会を5回程度実施したため。また、次年度においても桜総合体育館と豊里多目的広場の会場予約に向けて調整中である。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	感染対策をとった安全な開催ができるよう、児童館の担当職員による検討委員会実施。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 18

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之						
施策	子どものスポーツ活動の促進									
事業・取組	体育授業への外部指導員等の派遣									
1 事業概要	①事業概要		体育授業に外部指導員やサポーター等を派遣し、児童・生徒の体力向上や体育授業の活性化を図る。							
	②令和3年度活動実績		小学校2校（上郷小、栗原小）から希望があり、サポーターによる支援により、体育授業がより充実したものになった。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		県体育授業サポーター派遣		目標値	4	4	4	4	4	4
		指標種別	単位	実績値	4	0	2			
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-				
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	2校に計3名の体育授業サポーターが派遣され、ボール運動、器械運動、水泳等の授業がより充実したものになった。									
今後の取組 6 課題・	水泳授業等のより専門的な技能を必要とする単元で活用できるよう積極的に周知し、より多くの児童・生徒がサポートを受けられる体制を構築する。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	目標に対して50%の達成度であったため。ただし、コロナの影響で体育授業が実施しにくく、活用がしにくい状態であったと考えられる。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行っていない（検討していない）			
	対策の内容	-								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 19

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 土屋 将義							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施										
1 事業概要	①事業概要	市内に拠点を置くスポーツ選手やスポーツ指導者などの人材を学校や地域スポーツクラブ等に派遣し、体力向上や技術指導を行う。また、子どもを含めた多くの市民とトップスポーツ選手との交流を提供する。									
	②令和3年度活動実績	つくばスポーツフェスティバルの実施に向けて関係団体と調整していたが、参加者の募集開始前に新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		つくばスポーツフェスティバル参加者数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		
		指標種別	単位	実績値	805	0	0				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	0	千円	支出額	1,853	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	つくばスポーツフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により参加者の募集開始前に中止したが、関係団体と調整し、障害者スポーツの体験を取り入れた新たなイベント内容の検討を進めることができた。										
今後の取組 6 課題	感染防止対策を講じたイベントの運営を計画していく。また、引き続き関係団体と連携し、障害者スポーツの体験種目や、トップスポーツ選手との交流の充実を図る。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度はイベントは実施できなかったが、次年度に向けて引き続き感染防止対策を講じた運営を検討している。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	手指消毒、検温などの基本的な対策のほか定員を設定し、来場する人数を制限して開催することを検討した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 20

担当課	高齢福祉課		作成者職氏名	主事 金 由梨							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	国、茨城県等との連携										
事業・取組	いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催										
1 事業概要	①事業概要	茨城県健康福祉祭の一環として、いばらきねりんスポーツつくば市大会を開催する。									
	②令和3年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・大会は開催中止。 ・大会の運営委員会を4月23日に開催した。 									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	615	630	600	605	610	615	
		指標種別	単位	実績値	593	0	0				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	1,639	千円	歳入額	-	千円	支出額	758	千円
5 結果	開催中止のため、なし。										
今後の取組 6 課題・	新型コロナウイルス感染症の感染防止策を検討していきながら、開催については慎重に判断する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	事業が実施できなかったが、次年度の実施に向け対策等の検討をしたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	時期をずらしての開催や、開会式の際に人との距離を十分とるように呼びかけを行うなどの検討をした。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 22

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師 小野 美菜子							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催										
1 事業概要	①事業概要	高齢者を対象に、有酸素運動を中心とした軽い運動・ストレッチなどの運動教室を開催する。									
	②令和3年度活動実績	いきいき、元気はつらつ運動教室 7コース 224回実施 参加実人数162人 延べ人数 3877人 集団指導 32回 559人 個別指導 372人 体力測定 7回 115人									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		いきいき運動教室参加実人数	目標値	120	120	120	120	120	120		
		指標種別	単位	実績値	119	85	80				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		元気はつらつ運動教室参加実人数	目標値	120	120	120	120	120	120		
		指標種別	単位	実績値	124	100	82				
		活動結果指標	人								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	2,520	千円	支出額	6,727	千円	歳入額	1,366	千円	支出額	6,050	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響により約9か月の実施だったが、フレイル予防のため参加者に市が作成したチラシを配布した。元気はつらつ運動教室の参加者に、後期高齢者の質問票を配布しオーラルフレイルの講話を行った。感染の懸念によるキャンセルはあったが、市報掲載などにより新規申込があった。										
今後の取組 6 課題・	コロナ感染症対策をしながら、他事業でもチラシの配布等を行い、参加者を増やす。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	事業の休止はあったが、感染症対策を講じて約9か月実施できた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	動線の整理、施設ガイドラインの遵守等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 23

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師 小野 美菜子						
施策	高齢者のスポーツ活動の促進									
事業・取組	出前健康教室の開催									
1 事業概要	①事業概要	地区の集会所等を利用して、介護予防のための出前健康教室を開催する。健康体操教室（65歳以上）とシルバーリハビリ出前体操教室がある。 ※名称変更 旧：65歳以上健康体操教室 新：健康体操教室（65歳以上）								
	②令和3年度活動実績	・健康体操教室(65歳以上) 実施回数:406回 実参加者数：730人 延参加者数：3446人 ・自主活動実施団体数（65歳以上）：12団体 ・シルバーリハビリ出前体操教室 実施回数：428回 延参加者数：3,403人								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		健康体操教室（65歳以上）実施回数		目標値	600	610	620	630	640	650
		指標種別	単位	実績値	641	311	406			
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		シルバーリハビリ出前体操教室実施回数		目標値	3,050	3,050	3,100	3,100	3,150	3,150
		指標種別	単位	実績値	2,950	164	428			
		活動結果指標	回							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	16,613	千円	歳入額	千円	支出額	11,185	千円	
5 結果	健康体操教室(65歳以上)：新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、約9か月半実施できた。新規申込みも4団体あった。タオルを配布し、インストラクターが自宅のできるタオルを使用した運動を指導した。事業休止中、代表者への電話連絡や訪問でフレイル予防のチラシを配布した。 シルバーリハビリ出前体操教室：指導士、参加者共に高齢者であるが、感染対策を行いながら、約2.5か月実施できた。									
今後の取組	6 課題・ 参加者や参加団体を増やすために、チラシの配布や市報掲載、地区活動を行う。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響による事業休止やキャンセルはあったが、感染症対策を講じて事業を継続することができた。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	手指消毒や換気の徹底、人数制限を行い、物品の共有も中止。自宅での検温を促し、体調チェックを徹底。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 24

担当課	高齢福祉課		作成者職氏名	主任 島田 歩美							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	シルバークラブでのスポーツ活動の促進										
1 事業概要	①事業概要		地域の高齢者の生きがいと健康づくりのためにシルバークラブでのスポーツ活動を促進させる。								
	②令和3年度活動実績		<ul style="list-style-type: none"> ・ねんりんスポーツ大会中止 ・おひさまサンサン生き生きまつり中止 ・シルバークラブ連合会及び単位シルバークラブに補助金を交付し、スポーツ活動を支援した。 								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		単位クラブ数		目標値	144	148	140	141	142	143	
		指標種別	単位	実績値	137	136	133				
		活動結果指標	クラブ								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		会員数		目標値	7,000	7,200	6,600	6,630	6,660	6,690	
		指標種別	単位	実績値	6,575	6,533	6,292				
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	2,566	千円	支出額	12,077	千円	歳入額	2,343	千円	支出額	9,484	千円
5 結果	シルバークラブに補助金を交付することで、高齢者の活動を支援し、活性化に資することができた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、シルバークラブの会員増加策について検討していく必要がある。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	指標の達成度が80%以上であり、高齢者のスポーツ活動を促進できたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	移動の際のバス利用を中止し、また少人数での開催となるよう午前と午後に分けるなどの対策をした。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 25

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 土屋 将義							
施策	障害者スポーツ活動の促進										
事業・取組	障害者スポーツのイベントの実施										
1 事業概要	①事業概要		障害者スポーツイベントを実施し、障害者スポーツの活動を促進する。								
	②令和3年度活動実績		つくばスポーツフェスティバルの実施に向けて関係団体と調整していたが、参加者の募集開始前に新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	805	0	0				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	1,853	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	つくばスポーツフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により参加者の募集開始前に中止したが、関係団体と調整し、障害者スポーツの体験を取り入れた新たなイベント内容の検討を進めることができた。										
今後の取組 6 課題・	感染防止対策を講じたイベントの運営を計画していく。また、引き続き関係団体と連携し、障害者スポーツの体験種目や、トップスポーツ選手との交流の充実を図る。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度はイベントは実施できなかったが、次年度に向けて引き続き感染防止対策を講じた運営を検討している。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	手指消毒、検温などの基本的な対策のほか定員を設定し、来場する人数を制限して開催することを検討した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 26

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 土屋 将義							
施策	障害者スポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	障害者（のための）スポーツ教室の実施										
1 事業概要	①事業概要		障害者スポーツ教室を実施し、スポーツを楽しむ機会を提供する。								
	②令和3年度活動実績		車いすバスケット教室の開催に向けて参加者の募集を行ったが、まん延防止等重点措置が適用されたため、教室を中止した。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		障害者スポーツ教室参加者数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	0	8	0				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	38	千円	支出額	419	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	車いすバスケット教室は、開催期間がまん延防止等重点措置の期間と重なったため直前に中止したが、参加者を募集したところ8名の申し込みがあり、変わらぬニーズがあることを確認することができた。										
今後の取組 6 課題・	より多くの方に参加してもらえるよう、スポーツ教室と連動した、障害者スポーツの体験ができるイベント等、障害者スポーツに興味を持ってもらう機会を設ける。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度の障害者スポーツ教室は開催できなかったが、次年度に向けて引き続き感染防止対策を講じた運営を検討している。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	検温、手指消毒、機材の消毒、アマビエちゃんの登録要請、体調不良者に対する参加自粛の案内、換気等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 27

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 箱崎 未来							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
事業・取組	障害者スポーツのサポーターや指導者の育成の支援										
1 事業概要	①事業概要	障害者スポーツのサポーターやボランティアの育成の仕組みに取り組み、指導者へとステップアップするような仕組みづくりと活躍の場を提供する。									
	②令和3年度活動実績	障害者スポーツを支える人材の育成を目的に、「つくば障スポサポーター養成講座」及び「車いすバドミントン体験&障スポサポーター養成講座」を下記の日程で実施した。 【つくば障スポサポーター養成講座】 10月31日、障害者スポーツイベントに参加 【車いすバドミントン体験&障スポサポーター養成講座】 Aコース：11月21日・28日、Bコース：11月24日・12月1日									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		障害者スポーツサポーター養成講座受講者数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	21	20	11				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	429	千円	歳入額	0	千円	支出額	426	千円
5 結果	「つくば障スポサポーター養成講座」では、障害と障害者スポーツについて学び、障害者スポーツイベントなどに参加することで、受講者がサポーターとして活動するきっかけを提供することができた。 また、「車いすバドミントン体験会」では、車いすバドミントンを通じて、受講者同士が交流する機会を提供することができた。										
今後の取組 6 課題・	より多くの人が障害者スポーツに対して興味を持つような取組を検討する。 また、受講者に対し、受講後の活動の場を提供できるよう検討する。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	障害者スポーツサポーターについて、講座の開催等、具体的な取組を実施できたが、サポーターの登録者にはつながらず、新たな取組を検討する必要がある。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	・手指消毒の徹底 ・講座参加前1週間程度の検温 ・開催時期の検討（新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮する）									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 28

担当課	障害者地域支援室		作成者職氏名	主任 大竹 司							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	障害児運動教室の開催										
1 事業概要	①事業概要		障害者児の社会参加を促進する事業として、専門の指導者による障害児を対象としたスポーツ・レクリエーション教室を開催する。								
	②令和3年度活動実績		令和3年6月1日から令和4年3月12日までに月に1回（緊急事態宣言等対象期間の7月、9月、2月を除く）、計7回開催し、のべ132名の参加があった。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	25	24	24				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		延べ人数		目標値	140	140	140	140	140	140	
		指標種別	単位	実績値	192	128	132				
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	121	千円	支出額	294	千円	歳入額	48	千円	支出額	203	千円
5 結果	インストラクターの指導の下、児童が体を動かすことで心身の発達を促し、他の児童との関わりの中で交流を深めた。また自由に体育館内を走り回ることによりストレス発散の効果も得られた。										
今後の取組 6 課題・	事前の体調管理、会場の換気含む、コロナウイルス感染防止対策を徹底しての開催であった、夏期のマスク着用について、熱中症の危険を考慮し対策が必要。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	コロナウイルス感染症拡大状況の影響もあり中止した月もあったが、開催した月は参加率が高く、安定した事業運営が出来た。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	チェックシートを用いての事前の体調管理、検温、会場の換気、消毒									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 29

担当課	障害者地域支援室		作成者職氏名	主任 大竹 司							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	おひさまサンサン生き生きまつりの開催										
1 事業概要	①事業概要	障害者（児）社会参加を促進する事業として、「おひさまサンサン生き生きまつり」を開催し、市民の障害に対する理解及び障害者の社会参加の促進を目指す。									
	②令和3年度活動実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		参加者数	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000		
		指標種別	単位	実績値	1,225	0	0				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	1,977	千円	支出額	4,246	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。										
今後の取組 6 課題・	令和4年度については、感染症の拡大状況を見ながら実施に向けて検討していく。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	イベント事業が中止となったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止		対策の有無	行っていない（検討していない）				
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 30

担当課	つくば市社会福祉協議会		作成者職氏名	つくば市社会福祉協議会 地域福祉推進室 主任 荻生奈苗						
施策	障害者のスポーツ活動の促進									
事業・取組	「みんなでDO!スポーツ」の開催									
1 事業概要	①事業概要	障害者のスポーツを通じた地域との交流や仲間づくりを目的としてスポーツ交流事業を開催する。								
	②令和3年度活動実績	毎月第2日曜日大穂体育館において、知的障害者を対象としたスポーツイベントを実施した。R3年度もコロナウイルスの影響が続いたものの、オンラインでの活動を取り入れるなどして、コロナ禍でも形を変えて活動を継続することができた。対面での開催の際も感染対策を徹底し実施した。(参加登録者25名、開催回数10回)								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		開催回数		目標値	11	11	11	11	11	11
		指標種別	単位	実績値	9	3	10			
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		参加人数		目標値	250	250	250	250	250	250
		指標種別	単位	実績値	203	61	150			
		活動結果指標	人							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	新型コロナウイルスの影響がありつつも、筑波大学「スポーティア」や顧問の体育系准教授とコロナ禍でも活動を継続できるよう協議し、オンライン等の活動を取り入れながら、ほぼ当初の予定通り事業を開催することができた。									
今後の取組 6 課題・	ボランティアの確保が今後の課題。協働している大学生ボランティアの数が、コロナの影響で減少している。学生と研究室、社協で協議し、ボランティアの確保に向けて、大学内外での呼びかけや事業PR等の取組を進めている。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	コロナの影響がある中でも、関係者間で協議しコロナ禍でもできる活動を行い、ほぼ予定通りの回数の開催ができたため。またコロナ禍でもできる活動の確立ができたため。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン活動の導入 ・2部制の継続 ・基本的な感染対策の徹底 								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 31

担当課	障害者地域支援室		作成者職氏名	主任 大竹 司							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
事業・取組	体験乗馬療法事業の開催										
1 事業概要	①事業概要	地域生活支援事業における社会参加支援として、乗馬を通して、動物とふれあう心を養うとともに、障害児と健常児との交流を図る。									
	②令和3年度活動実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	500	500	500	500	500	500	
		指標種別	単位	実績値	418	0	0				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	238	千円	支出額	617	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。										
今後の取組 6 課題・	令和4年度については、感染症の拡大状況を見ながら実施に向けて検討していく。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	イベント事業が中止となったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行っていない（検討していない）			
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 32

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 中山 真由美							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援										
1 事業概要	①事業概要	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツを通じた交流を支援する。また、そのための近隣の公共施設等の利用の便宜を図る。									
	②令和3年度活動実績	(一社)つくば市スポーツ協会の構成団体であるスポーツ振興会6支部において、各支部が企画・運営するスポーツ・レクリエーション活動事業を市民対象に実施した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ振興会事業数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	49	11	11				
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	0	千円	支出額	15,509	千円
5 結果	各支部で事業を実施し、市民にスポーツを行う機会や、スポーツを通じた交流の場を提供することができた。										
今後の取組 6 課題・	引き続き、(一社)つくば市スポーツ協会に補助金を交付することで、スポーツ振興会の活動を支援する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、実施方法を検討するなどして、活動・事業をが行えたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7~9割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	いばらきアマピエちゃんへの登録、手指消毒及び検温の実施、活動規模の縮小、施設利用ガイドラインの遵守等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 33

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	係長 矢口 誠							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	地域交流センターの活用										
1 事業概要	①事業概要	各地域交流センターにおいて、スポーツ関連の講座を開講し、また付属する施設でスポーツをすることによって、住民の自発的な活動の促進を図り、地域の交流を促す。									
	②令和3年度活動実績	15 講座実施、延べ 649 人参加 ・女性のためのタイ式セルフヨガ(73 人) ・痛みに悩まない身体を作るBCヨガ (71 人) ・リンパ&足ツボ健康法 (68 人) ・カラダ改善ストレッチ体操(60 人) ほか									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		自主講座数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	14	7	15				
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		講座参加人数		目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	
		指標種別	単位	実績値	922	114	649				
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	2,197	千円	支出額	2,853	千円	歳入額	726	千円	支出額	2,417	千円
5 結果	地域交流センターを会場としたスポーツ分野の自主講座数及び延べ参加人数は、昨年度から増加し 15 講座及び 649 人となり、コロナ禍の影響により減少していた、スポーツに触れる機会を提供することができた。 ・女性のためのタイ式セルフヨガ (73 人) ・痛みに悩まない身体を作るBCヨガ (71 人) ・リンパ&足ツボ健康法 (68 人) ・カラダ改善ストレッチ体操 (60 人) ほか										
今後の取組 6 課題	地域交流センターで、実施できるスポーツの種類は限られるが、利用者ニーズをアンケートにより把握しながら、スポーツ分野の講座数を増加させる。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる (達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる (達成度がおおむね 80%以上 100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある (達成度がおおむね 60%以上 80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある (達成度がおおむね 60%未満)								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	市の施設を生かし市民にスポーツの機会を提供できた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った(検討した)				
	対策の内容	施設ごとのガイドライン作成(陽性者等が出た場合の対応準備、定期的な除菌、換気や、マスク着用の案内徹底、適切な会場の収容人数の制限等)を行った。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 34

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	係長 矢口 誠							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	ふれあいプラザの活用										
1 事業概要	①事業概要	市民の自主的なスポーツ活動及び交流と生涯学習の機会を提供するために、ふれあいプラザのフィットネスプール、ホール、軽運動室を積極的に活用する。									
	②令和3年度活動実績	フィットネスプール利用者数 ・R3年間利用者数:10,009人									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		フィットネスプール利用者数		目標値	16,500	17,000	17,500	18,000	18,500	19,000	
		指標種別	単位	実績値	15,164	9,468	10,009				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	58,219	千円	歳入額	0	千円	支出額	58,219	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染拡大による臨時休館があったが、フィットネスプールは人気があり、利用者数が増加した。										
今後の取組 6 課題	引き続き、感染症対策を講じて安全な利用環境を整える。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染拡対策を行いながら親子教室の実施し、若年層の利用が増加し、ニーズに答えることができた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	施設ごとのガイドライン作成（陽性者等が出た場合の対応準備、定期的な除菌、換気や、マスク着用の案内徹底、適切な会場の収容人数の制限等）を行った。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 35

担当課	観光推進課		作成者職氏名	主任 笹山 史恵							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	スポーツ合宿の誘致										
1 事業概要	①事業概要	スポーツツーリズム向上の一環として、スポーツ合宿の誘致の推進を図る。									
	②令和3年度活動実績	学生団体がつくば市において合宿を行う際の体育施設等の事前申請について、関係部署（スポーツ施設整備室、公園・施設課、教育総務課）と調整を行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	
		指標種別	単位	実績値	5,597	1,095	210				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	関係部署や各受入機関と連携し、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じつつ、受入れを行った。										
今後の取組 6 課題・	【課題】	・新型コロナウイルスの影響により利用団体数が減少している。									
	【取組】	・学生の団体客は大きな収入源であることから、周辺のホテル・旅館と連携しスポーツツーリズムの促進を図る。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルスの影響により、スポーツ合宿が例年と比較して大幅に減少しているが、アルコール消毒の徹底等、受入対策を行いながら事業を実施しているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール消毒の徹底 ・利用者へのマスクの着用依頼 									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 36

担当課	観光推進課		作成者職氏名	主事 盛永 了太							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築										
1 事業概要	①事業概要	筑波山梅林周辺の市有地に森林体験パークを整備し、新たな年代層をターゲットとした通年型観光拠点を構築し、スポーツツーリズムの促進を図る。									
	②令和3年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> つくば市民の日キャンペーンイベントの共催 森林体験パーク（フォレストアドベンチャー）の施設修繕 									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
		指標種別	単位	実績値	13,279	10,337	13,999				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	11,968	千円	支出額	5,422	千円	歳入額	9,726	千円	支出額	1,934	千円
5 結果	<ul style="list-style-type: none"> つくば市民の日キャンペーン等に参加することで筑波山観光産業の活性化に寄与した。 老朽化が著しい箇所の修繕を行うことで利用者の安全性を確保できた。 										
今後の取組	6 課題	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 老朽化が進んでいる施設がある。 <p>【取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生の団体客は大きな収入源であることから、周辺のホテル・旅館と連携し、割引等を実施していく。 計画的に施設修繕を行う。 									
	7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
	A		おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
	B		やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
	C		遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
	—		評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルスの影響で梅まつりでのイベントを中止したことで利用客が減少したが、アルコール消毒の徹底等、受入対策を行いながら事業を実施しているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> アルコール消毒の徹底 利用者へのマスクの着用依頼 									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 37

担当課	国際交流室		作成者職氏名	主任 渡邊 基香							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	スポーツを通じた国際交流										
1 事業概要	①事業概要	日本人・外国人を問わず、誰でも気軽に参加できるスポーツイベントを開催し、スポーツを通じた国際交流を行うとともに、多文化共生の意識を啓発する。									
	②令和3年度活動実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツイベント（つくばワールドフットサル2021）を中止。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		外国人選手の割合		目標値	20	20	25	25	30	30	
		指標種別	単位	実績値	19	0	0				
		活動結果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者の国籍数		目標値	25	26	27	28	29	30	
		指標種別	単位	実績値	23	0	0				
		活動結果指標	国								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	50	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響により、評価対象事業が中止となったため、目標値はいずれも未達成である。										
今後の取組	6 課題・ 交流事業の内容や実施手法等、今後の事業の在り方について、見直しを図る。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、評価対象の事業が中止となったため、評価が困難である。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行っていない（検討していない）					
	対策の内容	-									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 38

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 中山 真由美							
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	つくば市スポーツ協会との連携及び事業の補助										
1 事業概要	①事業概要	つくば市スポーツ協会及びその構成組織である専門部会、スポーツ少年団、スポーツ振興会と連携し、本市のスポーツを推進する。また、同協会が行うスポーツを目的とする事業に対して補助を行う。									
	②令和3年度活動実績	(一社)つくば市スポーツ協会へ補助金を交付し、団体が行うスポーツ大会や講習会等の事業を支援した。 また、各種スポーツ教室を協会に委託し、一部の教室の中止はあったものの、連携して事業を行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ協会専門部数		目標値	260	260	260	260	260	260	
		指標種別	単位	実績値	253	221	212				
		活動結果指標	団数								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ協会スポーツ少年団数		目標値	95	95	95	95	95	95	
		指標種別	単位	実績値	96	89	92				
		活動結果指標	団数								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	0	千円	支出額	15,509	千円
5 結果	市民へスポーツに親しむ機会やスポーツを行う機会を提供できた。 また、一部中止はあったものの、スポーツ協会に各種教室を委託し連携して事業を実施することができた。										
今後の取組 6 課題・	引き続き、(一社)つくば市スポーツ協会に補助金を交付することで、スポーツ振興会の活動を支援する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる (達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる (達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある (達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある (達成度がおおむね60%未満)								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で、一部の教室は中止したものの、(一社)つくば市スポーツ協会の組織基盤を強化し、また連携して事業を行うことで、地域スポーツ活動を推進できたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	いばらきアマビエちゃんへの登録、手指消毒及び検温の実施、活動規模の縮小、施設利用ガイドラインの遵守等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 39

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	係長 中山 真由美								
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助										
1 事業概要	①事業概要	つくば市レクリエーション協会と連携し、本市のスポーツ・レクリエーションを推進する。また、同協会が行う事業に対して補助を行う。									
	②令和3年度活動実績	補助金交付額 30,000円									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		会員数	目標値	25	25	30	30	35	35		
		指標種別	単位	実績値	31	31	31				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	0	千円	支出額	30	千円	歳入額	0	千円	支出額	30	千円
5 結果	補助金を交付し、活動を支援することで、市民のスポーツ・レクリエーション活動を促進させ、地域の交流に寄与できた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、つくば市レクリエーション協会の活動を支援する。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	団体の活動を支援することにより、組織基盤を強化し、地域スポーツ・レクリエーション活動を促進できた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い					対策の有無			
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 40

担当課	教育総務課		作成者職氏名	主任 谷沢 潤一郎						
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化									
	スポーツ団体との連携・協働									
事業・取組	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助									
1 事業概要	①事業概要	市内の小学生を対象につくば市小学校体育連盟が陸上記録会等を開催するために、必要な経費を補助する。								
	②令和3年度活動実績	児童の体力の増進及び運動能力の向上を目指す、市民意識を高め豊かな人間性と社会性の育成とともに小学校教諭の指導力向上を図るため、以下の事業費を補助する。 ①陸上記録会の開催 16回（市内16学園ごとに開催したため）、補助額 496,500円 役員会の開催 2回（参加役員旅費） 補助額 3,500円								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		陸上記録会出場校		目標値	33	33	33	33	33	33
		指標種別	単位	実績値	33	33	33			
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-			
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	500	千円	歳入額	千円	支出額	500	千円	
5 結果	児童の体力の増進及び豊かな人間性の育成を図ることができた。									
今後の取組 6 課題・	より多くの児童に活躍の場を提供するため、今後も中学校区単位で開催する。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	小学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに、学校相互の親睦を図ることができた。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	大会の開催に当たり、感染症対策として種目の変更や時間の短縮を行った。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 41

担当課	教育総務課		作成者職氏名	主任 谷沢 潤一郎						
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化									
	スポーツ団体との連携・協働									
事業・取組	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助									
1 事業概要	①事業概要	市内の中学生を対象につくば市中学校体育連盟が陸上競技大会、総合体育大会、新人体育大会等を開催するために、必要な経費を補助する。								
	②令和3年度活動実績	生徒の運動力向上と身心の健全な発達・成長及び、中学校教諭の指導力向上を図るため、市総合体育大会・市新人体育大会の事業費を補助する。 (競技種目：市総合体育大会) 野球・バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス・卓球・陸上競技・器械体操・剣道・水泳・サッカー・バドミントン・ハンドボール (市新人体育大会) 野球・バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス・卓球・陸上競技・器械体操・剣道・水泳・サッカー・バドミントン・ハンドボール								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		市総合体育大会出場校		目標値	16	16	16	16	16	16
		指標種別	単位	実績値	16	0	16			
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		市新人体育大会出場校		目標値	16	16	16	16	16	16
		指標種別	単位	実績値	16	16	16			
		活動結果指標	校							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	2,087	千円	歳入額	千円	支出額	1,612	千円	
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響で中止又は縮小開催となる大会があったが、大会の開催を補助することで、大会の目的である生徒の心身の健全な発達・成長と中学校教諭の指導力向上に寄与した。									
今後の取組 6 課題・	市総体・新人戦は、同一会場で大会を実施できない競技がある。また、基本的には学校や市所有の体育施設（減免等により使用料無料）を使用しているものの、施設使用料がかかる施設（洞峰公園プール、鹿島アントラーズグラウンド、市外の陸上競技場）でも開催している。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	中学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに競技レベルの向上を図ることができた。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	国や県の指針に従い大会を開催した。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 42

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 土屋 将義							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	つくばマラソン開催事業										
1 事業概要	①事業概要		地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。								
	②令和3年度活動実績		新型コロナウイルス感染症の影響により、従来のような現地にランナーを集めた形式での大会は開催できなかったが、代替としてオンラインでのマラソン大会を開催した。その際、筑波大学監修のランニングレッスン動画の作成や、参加者へ抽選で市内物産品の進呈等を行った。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	
		指標種別	単位	実績値	18,112	0	842				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		ボランティア数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	1,018	0	0				
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	15,017	千円	支出額	15,018	千円	歳入額	17,696	千円	支出額	17,696	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響により、従来のような現地にランナーを集めた形式での大会は開催できなかったが、代替としてオンラインでのマラソン大会を開催した。その際、筑波大学監修のランニングレッスン動画の作成や、参加者へ抽選で市内物産品の進呈等を行った。										
今後の取組 6 課題・	感染防止対策を講じた現地での大会開催を計画し、併せてオンラインでの企画実施も検討する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度も現地大会は実施できなかったが、代替企画としてオンラインのマラソン大会を開催した。また、次年度に向けて感染防止対策を講じた運営を検討している。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	代替企画として、感染症の影響を受けない、参加者が自分の好きなコースを既定の距離走行する、オンラインでのマラソン大会を実施した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 42

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 土屋 将義							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	つくばマラソン開催事業										
1 事業概要	①事業概要		地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。								
	②令和3年度活動実績		新型コロナウイルス感染症の影響により、従来のような現地にランナーを集めた形式での大会は開催できなかったが、代替としてオンラインでのマラソン大会を開催した。その際、筑波大学監修のランニングレッスン動画の作成や、参加者へ抽選で市内物産品の進呈等を行った。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	
		指標種別	単位	実績値	18,112	0	842				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		ボランティア数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	1,018	0	0				
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	15,017	千円	支出額	15,018	千円	歳入額	17,696	千円	支出額	17,696	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響により、従来のような現地にランナーを集めた形式での大会は開催できなかったが、代替として現地での大会よりもより参加のハードルが低いオンラインでのマラソン大会を開催した。 また、オンラインマラソンの参加者への特典として、筑波大学監修のランニングレッスン動画の作成や、抽選で市内物産品の進呈等を行う等、各団体との連携も図った。										
今後の取組 6 課題・	筑波大学や市内医療機関と連携し、感染防止対策を講じた現地での大会開催を計画する。併せてオンラインでの企画実施も検討する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度も現地大会は実施できなかったが、筑波大学等の団体と連携しながら、代替企画としてオンラインのマラソン大会を開催した。また、次年度に向けて感染防止対策を講じた運営を検討している。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	代替企画として、感染症の影響を受けない、参加者が自分の好きなコースを既定の距離走行する、オンラインでのマラソン大会を実施した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 43

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 土屋 将義							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	つくば健康マラソン大会開催事業										
1 事業概要	①事業概要	小学生から高齢者までの健康づくり、体力向上及びランニングの普及を図るために、つくば健康マラソン大会を開催する。									
	②令和3年度活動実績	参加者の募集を行ったが、新型コロナウイルス感染症の感染者が急増したため、大会を中止した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	
		指標種別	単位	実績値	1,930	0	1,136				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	0				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	1,500	千円	支出額	5,485	千円	歳入額	874	千円	支出額	1,927	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の感染者が急増したため大会は中止したが、定員の設定や参加資格をつくば市内在住者に限定するなど、新たな大会様式の検討を行うことができた。										
今後の取組 6 課題	感染防止対策を講じたイベントの運営を計画していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度も大会は実施できなかったが、次年度に向けて感染症防止対策を講じた運営を検討している。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	健康チェックシートの提出、手指消毒、検温、入場規制、受付の時間指定等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 44

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 土屋 将義								
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	つくばウォークラリー大会開催事業										
1 事業概要	①事業概要	いつでも気軽に市民がスポーツをすることができるプログラムとして、ウォークラリー大会を開催する。									
	②令和3年度活動実績	参加者の募集を行ったが、つくば市が新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大市町村に指定されたため、大会を中止した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	500	500	500	500	500	500	
		指標種別	単位	実績値	539	0	354				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	80	千円	支出額	305	千円	歳入額	0	千円	支出額	120	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により大会2週間前に中止としたが、定員の設定や参加資格をつくば市内在住者に限定するなど、新たな大会様式の検討を行うことができた。										
今後の取組	6 課題・ 感染防止対策を講じたイベントの運営を計画していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度も大会は実施できなかったが、次年度に向けて感染防止対策を講じた運営を検討している。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	手指消毒、検温、開閉会式の省略等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 46

担当課	観光推進課		作成者職氏名	主任 笹山 史恵							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	フットパスコースの設定、PRの取組										
1 事業概要	①事業概要	筑波山麓や田園地帯、古い街並み等の昔ながらの風景を楽しみながら歩くフットパスコースを設定し、PRを行う。									
	②令和3年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 宝篋山麓において電子スタンプラリーを実施し、周辺地域への周遊観光の促進を行った。 R4年度の小貝川地域での電子スタンプラリー実施に向け、地域資源調査を実施。 既存のフットパスマップをリニューアルし、観光案内所等に設置した。 ※R3年度から新たな事業の追加に伴い、指標を追記									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		イベント参加者数		目標値	-	-	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	-	-	967				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	187	千円	歳入額	500	千円	支出額	1,804	千円
5 結果	新規事業として、宝篋山麓での電子スタンプラリーを実施し、地域資源の磨き上げや周辺地域への誘客及び周遊観光の促進を行うことができた。										
6 今後の取組	【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 周遊マップ利用実績の効果検証ができていない。 市内周辺地域を巻き込んだ周遊観光の促進が不足している。 【取組】 <ul style="list-style-type: none"> 電子スタンプラリー参加者の属性分析を行い、利用者ニーズを把握する。 新たな地域での電子スタンプラリーを実施し、地域との連携を図りながら周遊観光を促進する。 										
	7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
A			おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
B			やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
C			遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
—			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルスの影響で観光客が減少しているものの、マイクロツーリズムが加速し、電子スタンプラリー実施時には、市内や県内を中心に順調に誘客を行うことができたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 参加者への感染予防対策呼びかけの実施 施設・店舗利用時のアルコール消毒の徹底 									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 47

担当課	秘書課		作成者職氏名	主任 瀬戸 隼人							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認										
1 事業概要	①事業概要	各種団体が主催するスポーツイベント等に対して、申請に基づき、本市の後援名義の使用を承認する手続きを行う。									
	②令和3年度活動実績	市内スポーツイベント等のつくば市後援名義の使用について、取扱要項に基づき審査を行い、承認した。 申請数(全体)…111件 うちスポーツ関係の申請…20件(承認19件、取下げ1件)									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		承認件数		目標値	35	35	35	35	35	35	
		指標種別	単位	実績値	40	10	19				
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	市内で開催されるスポーツイベント等に対し、後援名義の使用を承認することで、市民(団体等)による市民のためのスポーツ活動を後押しすることができ、スポーツのまちつくばにふさわしいスポーツの振興と、公共の福祉の向上に寄与できた。										
今後の取組 6 課題	年度をまたぐ開催期間の事業の進捗管理に注意する。年度初めの4月等の申請が集中する時期には、処理の遅れや漏れが発生しないように、計画的に事務を遂行する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント等の自粛で後援名義申請数もまだコロナ前ほどには戻っておらず、指標には届かない数値ではあったものの、承認ガイドラインを作成して感染拡大防止対策を行いながら実施できたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	後援名義使用承認ガイドラインを作成し、感染防止対策の基準を設けることで、申請者が感染防止対策を行えるか承認前に確認した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 48

担当課	スポーツ施設整備室		作成者職氏名	係長 瓜阪 卓郎							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	陸上競技場の整備検討										
1 事業概要	①事業概要	陸上競技会等を開催することができる陸上競技場が市内にないことから、陸上競技場の整備を検討する。									
	②令和3年度活動実績	(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想を策定し、議会全員協議会での報告及び市民説明会を開催した。また、つくば市大規模事業評価委員会に諮問し、「概ね妥当」との答申を受けた。※事業の詳細について検討中のため、指標設定はできない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-	
		-	-		-	-	-	-	-		
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	大規模事業評価委員会が計8回行われたことにより、当初11月と見込んでいた答申が3月になったことから、市の対応方針決定まで至らなかった。										
今後の取組 6 課題・	令和4年度は、大規模事業評価委員会の答申に基づき、市の対応方針を決定する。陸上競技場の整備を決定した場合には、基本計画策定に係る予算を補正予算にて計上する。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	大規模事業評価委員会にて「概ね妥当」との答申を受けたが、市の方針決定に至らず、スケジュールに遅れが生じたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い							対策の有無	
	対策の内容	市民説明会の開催について、消毒・マスク等を徹底して開催したことで、オンラインでの説明動画配信により、特に影響はなかった。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 49

担当課	スポーツ施設整備室		作成者職氏名	係長 瓜阪 卓郎							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	体育施設の改修及び維持管理										
1 事業概要	①事業概要	市内の体育施設（グラウンド、テニスコート、柔剣道場、体育館）の改修及び維持管理（施設修繕、施設管理）を行う。									
	②令和3年度活動実績	桜総合体育館防火設備修繕工事等の修繕工事7件、解体工事1件、小規模修繕40件、備品購入8件、工事設計7件を実施した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-	
		-	-		-	-	-	-	-		
3 予算額					4 決算額						
歳入額	19,714	千円	支出額	233,247	千円	歳入額	19,322	千円	支出額	225,878	千円
5 結果	<p>年度計画と突発的に発生した設備不良等の優先度を考慮して修繕を行っていき、施設の適切な維持管理と、利用者の利便性及び安全性を確保することができた。</p> <p>また、みどりの学校プールの建設に向け、設計業務を完了した。</p>										
今後の取組 6 課題	<p>緊急性の高い工事に備えつつ、関係各課及び関係者と調整しながら年度計画の沿って工事を実施していく。</p> <p>また、個別施設計画の中長期的な施設整備計画に基づき、施設の改修工事や改築を行っていく。</p>										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	予算の範囲内で施設の改修及び維持管理を行えているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い	対策の有無							
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 50

担当課	公園・施設課		作成者職氏名	係長 林 敦史							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	公園の運動施設の改修及び管理										
1 事業概要	①事業概要	市内の公園の運動施設（プール、テニスコート、野球場、多目的広場など）を改修し、維持管理する。									
	②令和3年度活動実績	改修及び管理件数 24 件 改修費 14,497,230 円									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-	
		-	-		-	-	-	-	-		
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	改修及び管理件数 24 件 改修費 14,497,230 円 ※修繕・工事費の一部を維持管理費としているため、支出予算額の算出は難しい。										
今後の取組 6 課題・	日常点検や利用者の声から修繕が必要な部分について、予算の中で随時改修を実施する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	予算の範囲内で施設の改修及び維持管理を行えているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い	対策の有無							
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 51

担当課	道路管理課		作成者職氏名	係長 木村 敏明							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	スポーツ活動における安全の確保										
事業・取組	ペDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用										
1 事業概要	①事業概要		ペDESTリアンデッキの歩行空間・遊歩道の修繕等を行い、安全・安心な歩行空間を維持管理する。								
	②令和3年度活動実績		必要に応じて、ペDESTリアンデッキの路面の修繕や清掃、除草及び樹木剪定等の維持管理を行った。なお、維持管理は事由の発生に応じて行うため、指標は設定しない。また、支出額については、街路樹維持管理業務委託と街路維持補修工事の総額を、市内におけるペDESTリアンデッキの延長割合で案分して算出している。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	7,392	千円	歳入額	-	千円	支出額	7,385	千円
5 結果	必要に応じて、ペDESTリアンデッキの維持管理を行った。なお、維持管理は事由の発生に応じて行うため、指標は設定しない。また、支出額については、街路樹維持管理業務委託と街路維持補修工事の総額を、市内におけるペDESTリアンデッキの延長割合で案分して算出している。										
今後の取組 6 課題・	取組継続										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	ペDESTリアンデッキの維持管理を適正に行うことができたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無						
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 52

担当課	サイクルコミュニティ推進室		作成者職氏名	室長 高橋 研太							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	自転車のまちづくりの推進										
1 事業概要	①事業概要	安全・安心、環境、健康等に視点をおき、自転車を利用する子どもから高齢者までの全ての市民を対象に「ひと・自転車・クルマが共生できるまちつくば（安全で快適なりんりんつくば）」を推進する。また、子どもたちには、交通ルールや自転車のマナーを学ぶ機会を提供し、安全に楽しく利用できるよう推進する。									
	②令和3年度活動実績	自転車のまちつくば推進委員会の開催予定回数を3回としていたが、委員長と事務局による検討の時間を十分に設けるため、2回の開催とした。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		自転車のまちつくば推進委員会開催回数		目標値	3	3	3	3	3	3	
		指標種別	単位	実績値	2	1	2				
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		歩行者・自転車・自動車が共生できていると感じる割合		目標値	57	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	51	-	-				
		成果指標	%								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	36,362	千円	歳入額	0	千円	支出額	25,949	千円
5 結果	<p>自転車活用推進法に基づいた（仮称）つくば市自転車利用推進計画の策定を目的とし、自転車のまちつくば推進委員会の任期満了に伴い新たな体制を構築した。委員会は机上の資料ベースの会議に固執せず、現地視察を組み込ことで、つくば市をより深く理解してもらった上での計画策定の道筋をたてた。</p> <p>（活動指標②は5年に1回のアンケート調査によるもののため、令和2年度・令和3年度の数値はなし）</p>										
今後の取組 6 課題	委員による複数回の現地視察を実施することで、つくば市の自転車環境に対する理解を深めてもらい、実効性の高い（仮称）つくば市自転車利用推進計画の策定を目指す。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	委員会の開催回数が当初予定の3回から2回に減ったことにより、目標値の67%の達成となったことから、B評価とするもの。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無						
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 53

担当課	防犯交通安全課		作成者職氏名	主事 木村 慎之介							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	自転車のまちづくりの推進										
1 事業概要	①事業概要	安全・安心、環境、健康等に視点をおき、自転車を利用する子どもから高齢者までの全ての市民を対象に「ひと・自転車・クルマが共生できるまちつくば（安全で快適なりんりんつくば）」を推進する。また、子どもたちには、交通ルールや自転車のマナーを学ぶ機会を提供し、安全に楽しく利用できるよう推進する。									
	②令和3年度活動実績	交通安全教室（イベント含む）を261回開催し、11,739人が参加した。 なお、交通安全教室は学校などからの要請に対し実施するため、目標値は限定とする。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		交通安全教室開催回数		目標値	400	400	400	400	400	400	
		指標種別	単位	実績値	334	197	261				
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	184	千円	支出額	15,821	千円	歳入額	182	千円	支出額	15,254	千円
5 結果	各年齢層に即した交通安全教室を開催し、交通安全意識の向上を図ることができた。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学級閉鎖や交通安全イベントも中止したことなどから開催回数や参加人数とも大幅に減少した。										
今後の取組 6 課題・	引き続き、地域の実情や要望に応じた交通安全教室を実施していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で交通安全イベント等が中止になる中、オンラインでの交通安全教室を実施するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら交通安全教室を開催することができた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	不特定多数が集まるイベントは中止したが、交通安全教室は、オンラインでの実施を利用するなど、密にならない工夫をして開催した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 55

担当課	スポーツ施設整備室		作成者職氏名	係長 瓜阪 卓郎							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	つくばウェルネスパークの管理										
1 事業概要	①事業概要	市民の運動の場及び保養の場の提供、健康の保持増進のために、ヘルスプラザ、フットボールスタジアムつくば（セキショウ・チャレンジスタジアム）、スポーツフィールドなどのスポーツ施設を管理・運営する。									
	②令和3年度活動実績	月次概況報告会を12回行う等、指定管理者と連絡及び協議を密に行った。この他、フットボールスタジアムつくば人工芝張替の土工工事1件、露天風呂屋根設置外改修等の修繕工事1件、小規模修繕3件を行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		ヘルスプラザ利用者数		目標値	186,000	186,000	186,000	186,000	186,000	186,000	
		指標種別	単位	実績値	149,974	97,598	102,168				
		成果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		FSつくば及びスポーツフィールド利用者数		目標値	68,000	68,000	68,000	68,000	68,000	68,000	
		指標種別	単位	実績値	53,398	35,900	26,893				
		成果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	2,500	千円	支出額	287,716	千円	歳入額	2,500	千円	支出額	254,651	千円
5 結果	指定管理者と連絡及び協議を密に行い、助言、注意及び指導等を行うことで適切な維持管理及び運営を行った。										
今後の取組 6 課題	管理運営について定期的に協議を実施する等、行政と指定管理者との連携をさらに強化することで利用者の増加を図る。また、施設がオープンして10年以上が経過し、更新時期を迎える設備や不具合等が見受けられる設備があることから、計画的に、更新・修繕を行い、安全で快適な施設環境の維持に努める。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標値に対して、ヘルスプラザ利用者数実績が55%、FSつくば及びスポーツフィールド利用者数実績が40%であったが、利用者数の減少には、緊急事態宣言等の発令に伴う休館や利用人数制限、利用者の来館自粛が大きく影響していると考えられる。また、FSつくばの利用者数については、人工芝張替え工事による施設の利用が10月から2月まで利用停止となったことも影響している。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	緊急事態宣言等の発令に伴い、8/6～9/30の間、休館等の措置を取ったとともに、それ以外の期間についても利用制限等を行い、感染症対策に配慮して営業を行っている。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 57

担当課	教育施設課	作成者職氏名	主事 神藤 拓海								
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	学校施設開放事業										
1 事業概要	①事業概要	つくば市立の学校体育施設の地域への開放を推進する。									
	②令和3年度活動実績	学校体育施設を定期的・継続的に使用しようとする団体から、学校施設使用許可申請を提出していただき、学校と調整のうえ施設使用許可書を交付することで開放事業を推進した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設開放率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	100	100				
		成果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	49,500	千円	歳入額	0	千円	支出額	37,835	千円
5 結果	令和3年度に登録した団体：280 団体のべ申請数：515										
今後の取組 6 課題・	小中学校の体育施設は、ほぼ満杯状態であるが、使用希望団体数の増加に伴い、既登録団体と新規団体の希望する時間の重複を調整の場を設けるなどし、いかに事業を進めていくかが課題である。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業を継続して実施している。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	毎年4月に実施している調整会議の日程を大幅に増やし地区ごとに行った。また、会議出席代表者の人数制限を設け、蜜状態になることを避けた。 ガイドラインを作成し、利用者の健康管理や活動状況の記録徹底を呼びかけた。 県の対応ステージの変動や緊急事態宣言の発出等、状況に応じて通知文を交付し、開放停止などの措置をとった。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 58

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 土屋 将義								
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	国、茨城県等との連携										
事業・取組	県立高等学校体育施設開放事業										
1 事業概要	①事業概要	茨城県の県立学校体育施設開放促進事業に基づき、つくば市内の県立高等学校の体育施設を開放する。									
	②令和3年度活動実績	茎崎高等学校のグラウンド（野球場）及び体育館を開放した。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		利用団体数	目標値	1	1	1	1	1	1		
		指標種別	単位	実績値	2	2	3				
		活動結果指標	団体								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	県立高等学校の体育施設を、新型コロナウイルス感染症の感染拡大期には利用の停止を行ったが、可能な限り開放することで、市民がスポーツを行う環境の提供に寄与することができた。										
今後の取組	6 課題・ 市内県立高等学校の体育施設は、各校の部活動で使用されているため、開放できる施設が少ない。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	感染状況等を勘案しながら、県立高校担当者と開放時期を調整し、感染防止対策を講じながら、団体へ体育施設を開放できた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	感染状況に応じて施設の利用を制限した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 59

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	主事 平川 真兆							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	つくばカピオ管理運営事業										
1 事業概要	①事業概要	つくばカピオを管理運営し、アリーナなどをスポーツ活動や市民の交流の場として提供する。									
	②令和3年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ利用率：99% ・リフレッシュルーム利用率：98% 									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		アリーナ年間利用率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	99	99				
		活動結果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	32,641	千円	支出額	153,824	千円	歳入額	18,789	千円	支出額	264,365	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響で休館した期間もあり、また予防対策の影響で利用者が減少したが、スポーツを通じた交流の場として広く利用された。										
今後の取組	6 課題・ 経年劣化による雨漏り等が突発的に発生しているため、利用に差し支えないよう計画的に修繕が必要である。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	その時の状況に合わせて市のガイドラインを作成し、新型コロナウイルス感染症の予防を行いながら、多くの市民にスポーツの会場として提供することができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	施設ごとのガイドライン作成、陽性者等が出た場合の対応準備、定期的な除菌、換気や、マスク着用の案内徹底、適切な会場の収容人数の制限等を行った。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 60

担当課	健康増進課		作成者職氏名	係長 倉持 博子							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	いきいきプラザの活用										
1 事業概要	①事業概要	健康増進施設いきいきプラザを活用して、運動を通して市民の体力の向上を図り、健康の維持増進を図る。									
	②令和3年度活動実績	貸出数 317回 利用延べ人数 7,198人									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		貸出件数		目標値	380	380	380	380	380	380	
		指標種別	単位	実績値	387	241	317				
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		利用者延べ人数		目標値	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	
		指標種別	単位	実績値	11,030	6,619	7,198				
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	516	千円	支出額	5,653	千円	歳入額	473	千円	支出額	5,161	千円
5 結果	コロナにより、約9か月の開館だったが、アリーナの利用については、昨年度より増加し、安全対策を講じ実施できた。										
今後の取組 6 課題・	引き続き、感染症対策を講じたうえで、貸出を行う。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	コロナ禍により休館はあったものの、アリーナの利用は増加している。施設利用における安全管理も徹底して、実施できた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	小まめな消毒や清掃、換気、利用者の体調確認等を行った。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 61

担当課	観光推進課		作成者職氏名	課長補佐兼係長 小川 高德							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理										
1 事業概要	①事業概要	野外活動・キャンプ等のための施設を備えている豊里ゆかりの森、筑波ふれあいの里、荃崎こもれび六斗の森などの施設の管理運営を行う。									
	②令和3年度活動実績	豊里ゆかりの森では、キャンプ場の Wi-Fi 整備設計、バーベキュー棟屋根及び女子トイレの改修を行った。 筑波ふれあいの里では、コテージの床及び空調機の修繕、バーベキュー場施設の屋根及び外壁塗装を行った。 荃崎こもれび六斗の森では、団体用屋根付きバーベキュー場建設工事を行った。 ※天候の影響を受けるため、目標値は設定しない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	91,565	29,549	39,239				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	114,242	千円	支出額	237,190	千円	歳入額	26,758	千円	支出額	92,874	千円
5 結果	各施設とも修繕工事等の実施により、施設利用者の安全性の確保と魅力向上が図れた。										
今後の取組 6 課題・	【課題】	各施設とも老朽化した施設があり今後も修繕の必要性がある。									
	【取組】	利用者の満足度向上のため各施設とも令和4年度に修繕工事等が予定されている。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	各施設とも適正な維持管理が行われ、利用者の安全と施設の魅力向上が図られたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	・施設利用ガイドラインの改定 ・施設利用方針の改定									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 62

担当課	観光推進課		作成者職氏名	主事 盛永 了太							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化										
1 事業概要	①事業概要	筑波山周辺の登山道、ハイキングコース、フォレストアドベンチャー・つくば、フットパス、ウォーキングコース、道案内表示、関連マップを整備し、筑波山周辺地域と観光の活性化を図る。									
	②令和3年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・筑波山頂付近登山道の除草を実施 ※年二回関係機関との協働により実施 ・筑波山周辺のゴミ拾い（通年） ・筑波山周遊看板を修繕 ・筑波山観光案内所の改築を実施。 									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	43,325	千円	支出額	350,056	千円	歳入額	38,127	千円	支出額	311,640	千円
5 結果	<p>筑波山観光案内所の改築により、観光客の利便性等の向上が期待できる。</p> <p>筑波山登山道の除草作業・清掃を実施し、登山者の利便性向上が図られた。</p>										
6 今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設があるため、今後も修繕の必要がある。 <p>【取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して維持管理を行い、必要に応じて修繕を実施する。 										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	各施設とも適正な維持管理が行われ、利用者の安全と施設の魅力向上が図られたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	・各施設に消毒液を設置									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 63

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 箱崎 未来							
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
事業・取組	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ推進委員を任命し、スポーツ推進委員協議会を組織し、研修会その他の事業を実施することによって、スポーツ推進委員の活動の促進と資質の向上を図る。									
	②令和3年度活動実績	70人のつくば市スポーツ推進委員を任命した。(任命期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日) また、つくば市スポーツ推進委員協議会研修会を開催し、次年度のスポーツイベント開催に向け、体力・運動能力調査の実施方法を確認した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ推進委員研修会の参加人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	74	0	27				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	2,890	千円	歳入額	0	千円	支出額	752	千円
5 結果	市主催事業への運営協力は、事業が中止となり、実施できなかった。また、県南協議会などの上位団体による大会や研修会は中止となったが、市の研修会は開催し、体力・運動能力調査の実施方法を確認することができた。										
今後の取組 6 課題・	引き続き、市主催事業や研修会等への参加を促し、また、委員の資質向上に寄与するような情報を委員へ共有していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、主催事業への協力の機会はなくなったが、研修会を開催し、委員の資質向上を図ることができたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 手指消毒の徹底 グループに分かれて活動する 活動時以外はマスク着用 開催時期の検討(新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視) 									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 64

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	係長 中山 真由美								
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
事業・取組	つくば市スポーツ協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上										
1 事業概要	①事業概要	つくば市スポーツ協会及び関係団体のスポーツ指導者の養成及び資質向上を支援する									
	②令和3年度活動実績	(一社)つくば市スポーツ協会が(公財)日本スポーツ協会の事業である「スタートコーチ養成講座」を実施し、茨城県内から82人の参加があり「理念を学んだ指導者」として、資格を取得した。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		リーダー(スタートコーチ)養成講習会受講人数	目標値	50	50	50	50	50	50		
		指標種別	単位	実績値	63	0	82				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		50	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	0	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	0	千円	支出額	15,509	千円
5 結果	スタートコーチ養成講習会について、新型コロナウイルス感染症の影響で、開催時期は当初予定を変更したものの、つくば市内はもちろん県内からも多く参加し、指導者の養成及び資質の向上を図ることができた。(開催9月→11月)										
今後の取組	スタートコーチ養成講習会の定期的に開催し、指導者の養成及び資質の向上を図る。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で、開催時期は変更したものの、つくば市内外から多くが参加し、資格を取得することができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1~3割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	開催時期の変更、いばらきアマビエちゃんへの登録、手指消毒及び検温の実施、活動規模の縮小、施設利用ガイドラインの遵守 等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 65

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之						
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上									
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供									
事業・取組	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施									
1 事業概要	①事業概要	学校の教員のために体育・スポーツに関する指導者研修会を実施する。								
	②令和3年度活動実績	県保体課主催の体育実技指導者研修会はコロナの影響でオンライン開催となった。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		体育実技講習会		目標値	45	45	45	45	45	45
		指標種別	単位	実績値	45	0	45			
		活動結果指標	参加人数							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-				
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン開催となった。									
今後の取組 6 課題・	取組継続									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県が事業をオンライン開催としたため。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	オンライン開催								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 66

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之						
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上									
事業・取組	学校体育コーディネート事業									
1 事業概要	①事業概要		茨城県の体育授業アドバイザー派遣事業により、大学講師等の専門家から学校の教員に対して体育・スポーツに関する助言をもらう。							
	②令和3年度活動実績		県事業の体育授業アドバイザー派遣により真瀬小学校で活用。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		県体育授業アドバイザー派遣		目標値	5	5	5	5	5	5
		指標種別	単位	実績値	2	2	1			
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-				
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	県事業の体育授業アドバイザー派遣を真瀬小学校で活用し、体育授業の授業力向上に繋がり、子どもの運動技能の向上につながったと考えられる。									
今後の取組 6 課題・	取組継続									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	目標値に達することができなかったが、コロナの影響で体育授業が実施できず、活用がしにくい状態であったと考えられる。									
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	休校等や感染状況から、時期を決定するのが困難であった。最終的に2月に実施できた。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 67

担当課	健康増進課		作成者職氏名	係長 倉持 博子						
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上									
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供									
事業・取組	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施									
1 事業概要	①事業概要	運動普及推進員の養成講座を行い、資格を付与し、委嘱を行い、健康増進事業の協力、企画運営、地域での運動のきっかけづくり、地区での組織的な活動の推進を図る。								
	②令和3年度活動実績	・養成講座 次年度へ延期（応募者若干名のため） ・事業協力 回数 239回 延べ協力者数 904人								
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		運動普及推進員養成講座実施回数	目標値	6	-	6	-	6	-	
		指標種別	単位	実績値	6	-	-			
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		運動普及推進員活動回数	目標値	380	390	400	410	420	430	
		指標種別	単位	実績値	357	179	260			
		活動結果指標	回							
3 予算額				4 決算額						
歳入額	千円	支出額	1,381 千円	歳入額	千円	支出額	514 千円			
5 結果	・養成講座開催の予定だったが、応募者が若干名だったため次年度へ延期することとした。 ・更に運動普及推進員活動回数は、昨年度より増えている。また感染症対策等を講じ安全に実施できた。									
今後の取組 6 課題	年間を通して、安全対策を講じたうえで活動を行う。運動普及推進員養成講座は、応募増につながるような計画を講じ、会員を増やす。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	コロナ禍で事業の中止等があったが、昨年度より運動普及推進員活動回数は増加し、感染症拡大防止策を徹底し事業を継続することができた。									
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	手指消毒や換気、距離の確保、参加者の体調確認等を実施した。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 68

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 土屋 将義							
施策	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供									
事業・取組	スポーツ教室開催事業									
1 事業概要	①事業概要	市民のニーズに応じて多様なスポーツ教室を開催する。								
	②令和3年度活動実績	7教室を開催し、延べ714名の参加があった。 (内訳) テニス全4回96名/体幹全6回116名/トレイルラン全4回101名/バドミントン全4回85名/スプリント全3回107名/ヨガ(シニア)全4回75名/スポーツ体験(低学年)全4回134名								
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		教室数	目標値	12	12	12	12	12	12	
		指標種別	単位	実績値	11	5	7			
		活動結果指標	教室数							
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		教室参加者延べ人数	目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	896	274	714			
		活動結果指標	人							
3 予算額				4 決算額						
歳入額	621 千円	支出額	3,356 千円	歳入額	284 千円	支出額	1,614 千円			
5 結果	13教室の開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により、6教室(ランニング、スラックライン、車いすバドミントン、子どものスポーツ体験教室(高学年)、車いすバスケット、親子ヨガ)を中止し、7教室を開催し、感染症対策を講じた教室運営のノウハウを蓄積することができた。									
今後の取組 6 課題	感染防止対策を講じながら、教室参加者のアンケート結果などから、市民ニーズに合う教室を開催していく。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)							
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)							
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	開催時期の検討など感染防止対策を講じながら教室を開催し、スポーツの機会を提供することができた。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1~3割程度		対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	検温、手指消毒、機材の消毒、アマビエちゃんの登録要請、体調不良者参加自粛の案内、換気等								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 69

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師 小野 美菜子							
施策	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	出前健康教室の開催										
1 事業概要	①事業概要	つくば市民で常時5人以上が参加できる団体に対し、健康体操を行う健康体操教室（65歳未満も含む）を実施する。市民を対象に、企業連携教室と企画教室を行う。 ※名称変更 旧：多世代健康体操教室 新：健康体操教室（65歳未満も含む）									
	②令和3年度活動実績	・健康体操教室（65歳未満も含む） 実施回数：236回 実参加者数：387人 延参加者数：1813人 ・自主活動実施団体数（65歳未満も含む）：6団体									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		健康体操教室(65歳未満も含む) 実施回数※65歳以上の団体はNo.23参照		目標値	460	470	480	490	500	510	
		指標種別	単位	実績値	405	247	260				
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	8,938	千円	歳入額	0	千円	支出額	7,929	千円
5 結果	・新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、約9か月半実施できた。感染を懸念したキャンセルはあったが、1団体新規申込みがあった。タオルを配布し、インストラクターが自宅のできるタオルを使用した運動を指導した。事業休止中、代表者への電話連絡や訪問を行い、フレイル予防のチラシを配布した。企業連携教室を1か所、企画教室を3ヶ所で実施した。										
今後の取組 6 課題	参加者や参加団体を増やすために、チラシの配布や市報掲載、地区活動を行う。 企業連携教室や企画教室を通して、教室の周知とPRを行う。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響による事業休止やキャンセルはあったが、感染症対策を講じて約9か月半事業を行うことができた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	手指消毒や換気、距離の確保、物品の共有の中止、参加者の体調確認等を実施した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 70

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 箱崎 未来							
施策	スポーツ活動における安全の確保										
事業・取組	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底										
1 事業概要	①事業概要	運動やスポーツの指導者や推進員の資格認定や講習会において、安全管理に関する教育研修を徹底する。									
	②令和3年度活動実績	スタートコーチ養成講習会（スポーツリーダー養成講習会から移行）を11月23日に開催した。 スタートコーチ：地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等において、上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供する者									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ推進委員研修会の参加人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	74	0	27				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		リーダー養成講習会受講人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	63	0	82				
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	0	千円	支出額	15,509	千円
5 結果	スポーツ少年団で活動する指導者に対し、リスク管理などの安全・安心なスポーツ環境の整備に関する研修を行うことができた。										
今後の取組 6 課題・	今後も団体と協力し、指導者の養成及び資質向上を図る研修や講習会を開催していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	スポーツ推進委員研修会の参加人数は目標に達しなかったが、多くのスポーツ指導者がスタートコーチ養成講習会へ参加したため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、開催時期を検討した。 手指消毒の徹底 									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 71

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之						
施策	スポーツ活動における安全の確保									
事業・取組	中学校武道等指導推進									
1 事業概要	①事業概要		中学校の武道等の指導を推進し、安全指導を徹底するために、外部指導者の派遣支援を行う。							
	②令和3年度活動実績		例年、体育実技指導者研修会で武道を受講することになっているが、コロナの影響で中止。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		武道等講習会参加人数		目標値	5	8	8	8	8	8
		指標種別	単位	実績値	6	-	-			
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-				
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	コロナの影響で実施せず									
今後の取組	6 課題・取組継続									
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	コロナの影響で実施しなかったため									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行っていない（検討していない）				
	対策の内容									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 72

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 中山 真由美							
施策	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	スポーツ推進審議会事業										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ団体関係者、学識経験者などから構成されるつくば市スポーツ推進審議会を設置し、本市のスポーツの推進に関する事項について市長の諮問に応じて調査、審議及び建議を行う。									
	②令和3年度活動実績	つくば市スポーツ推進審議会を6月18日及び11月19日に開催し、スポーツ施策について意見を伺った。なお11月19日には、今後2年間の任期となる、新たな市民委員を含め、学識経験者等の委員を選任した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		開催回数		目標値	1	1	1	1	1	5	
		指標種別	単位	実績値	2	1	2				
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	440	千円	歳入額	0	千円	支出額	156	千円
5 結果	スポーツ推進計画に掲げた各施策の進捗状況を報告し、今後のスポーツ施策にいかすため、審議会委員から意見を伺った。また、今後2年間の任期となる学識経験者等の委員12名を選任した。広く意見を聴取するため、条例を改正し、今回初めて市民委員3名も選任した。										
今後の取組 6 課題	審議会の円滑な運営のため、スポーツの推進に関する事項の情報収集や議事の検討、会議資料の作成を適切に行い、会議に備える。また、令和4年度から次期スポーツ推進計画策定が始まるため、速やかに進められるよう、会長等と密に連携を取る。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	つくば市スポーツ推進計画の進行管理や今後のスポーツ事業等について、助言を受け、施策の参考とすることができた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	会議をハイブリット型で開催。 事前に審議会資料送付し、質問を提出していただくことで、時間の短縮を図った。 手指消毒、検温等の実施等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 73

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 吉崎 文耶						
施策	スポーツ団体との連携・協働									
事業・取組	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携									
1 事業概要	①事業概要	民間のスポーツ団体と相互協力に関する協定を締結し、地域連携を行う。また、本市に拠点を置くトップスポーツチームと連携して、スポーツの振興や地域の活性化を行う。								
	②令和3年度活動実績	スポーツフェスティバルは新型コロナウイルスの影響で中止となったが、鹿島アントラーズと協定を改定し、クラブ地域連携担当者と関係部署の市職員でタウンミーティングを開催した。また、茨城ロボッツと相互連携に関する協定を締結した。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		スポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		指標種別	単位	実績値	805	0	0			
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-				
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	協定を締結しているトップスポーツチームと連携し、タウンミーティングを開催し、スポーツの振興や地域活性化を図るための方策等について、職員間で話合いの機会を設けることができた。 トップスポーツチームと連携して開催しているスポーツフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の影響のため、開催中止となった。									
今後の取組 6 課題・	引き続き、スポーツチームとの連携を図り、事業を実施していく。また、事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の対策を行っていく必要がある。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	開催中止となったイベントはあるが、各団体との連携が図れているため。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	スポーツフェスティバルは開催することができなかったが、開催規模を縮小しての開催や、参加者及び関係者の体調チェック方法等を検討した。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 74

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 土屋 将義								
施策	大学及び研究機関との連携・協働										
事業・取組	つくばマラソン開催事業										
1 事業概要	①事業概要	地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。									
	②令和3年度活動実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、ランナーを集めた大会は開催できなかったが、代替としてオンラインマラソン大会を開催し、その際に参加特典として筑波大学の先生らと協力してランニングレッスン動画を作成した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		医療救護件数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	267	0	0				
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	15,017	千円	支出額	15,018	千円	歳入額		千円	支出額		千円
5 結果	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、従来のような現地にランナーを集めた形式での大会は開催できなかったが、代替として現地での大会よりもより参加のハードルが低いオンラインでのマラソン大会を開催した。</p> <p>また、オンラインマラソンの参加者への特典として、筑波大学監修のランニングレッスン動画の作成や、抽選で市内物産品の進呈等を行う等、各団体との連携も図った。</p>										
今後の取組	6 課題・ 筑波大学や市内医療機関と連携し、感染防止対策を講じた現地での大会開催を計画する。併せてオンラインでの企画実施も検討する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度も現地での大会は実施できなかったが、筑波大学等の団体と連携しながら、代替企画としてオンラインのマラソン大会を開催した。また、次年度に向けて感染防止対策を講じた運営を検討している。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	代替企画として、感染症の影響を受けない、参加者が自分の好きなコースを既定の距離走行する、オンラインでのマラソン大会を実施した。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 75

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 箱崎 未来							
施策	大学及び研究機関との連携・協働										
事業・取組	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催										
1 事業概要	①事業概要	筑波大学とスポーツ振興等に関する連携を推進するために協定締結に基づくスポーツ連携推進連絡協議会を開催する。									
	②令和3年度活動実績	スポーツ連携推進連絡協議会については、必要に応じ少人数で行うこととなっており、令和3年度においては開催しなかった。 また、令和元年度より実施している「スポーツ連携・マッチング制度」については、4件の申請（つくば市3件、筑波大学1件）があった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-	
		-	-		-	-	-	-	-		
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	「スポーツ連携・マッチング制度」について、庁内へ制度を紹介した。また、マッチング申請により、教室の開催など、市と大学が連携して事業を行うことができた。										
今後の取組 6 課題・	「スポーツ連携・マッチング制度」の認知度を向上させる										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	会議は実施していないが、スポーツ連携・マッチング制度などにより連携してスポーツ推進のための事業を行えているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 76

担当課	オリンピック・パラリンピック推進室		作成者職氏名	主任 金野 理和							
施策	大学及び研究機関との連携・協働										
事業・取組	2020年東京オリンピック競技大会に向けてのスイス選手団事前キャンプ等に関する連携										
1 事業概要	①事業概要	2020年の東京オリンピック競技大会に向けて、スイス選手団事前キャンプ等に関して筑波大学、茨城県、スイス・オリンピック協会と連携・協力する。									
	②令和3年度活動実績	事前キャンプ期間(7/13~8/2) 受入競技(マウンテンバイク、柔道、陸上) 受入人数(52人) 競技練習のサポートは筑波大学、それ以外については市がサポートして実施した									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		筑波大学・茨城県・つくば市で開催する3者会議の回数		目標値	3	12	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	17	18	12				
		成果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	25,662	千円	支出額	35,487	千円	歳入額	6,173	千円	支出額	9,298	千円
5 結果	事前キャンプまでの3か月間毎週3者会議を実施したことで、感染症対策を確実に講じることができ1名の感染者も出すことなく実施することができた。										
今後の取組 6 課題・	なし										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	スイスオリンピック協会の事前キャンプでは、筑波大学や茨城県と協力し、マウンテンバイク、柔道及び陸上競技の3種目で52名の選手団(選手31名、スタッフ21名)を受け入れた。事前キャンプの実施に当たっては、国や大会組織委員会が示した感染症対策指針を遵守しながら行い、関係者の新型コロナウイルスへの感染や事故が無く終了することができた。(実施期間:令和3年7月13日~8月2日)										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1~3割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	選手と一般人の動線を分離するため、宿泊施設では選手と一般人の宿泊フロアを明確に分けた。練習会場でも同様の分離を行った。また、事前キャンプ期間中には市民と選手の交流事業を計画していたが、選手が感染し出場停止になってしまうことを避けるため完全中止とした。									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 77

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主任 吉崎 文耶							
施策	行政部局間の連携の促進									
事業・取組	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議									
1 事業概要	①事業概要	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定においてスポーツ関連施策に関する事業を調整し、関係部局と連携・協議して計画を策定する。								
	②令和3年度活動実績	<p>令和元年度に策定された「つくば市未来構想」・「第2期つくば市戦略プラン」のうち、「個別施策1-2-④ スポーツでつながるまちの推進」について、以下の取組を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ランナーに愛されるまちの実現：ランニングマップの配布、ランニング教室の実施 関係機関・団体と連携したスポーツの推進：（一社）つくば市スポーツ協会と連携してスポーツ体験教室の開催 スポーツ施設等の改修及び不足しているスポーツ施設等の整備検討：必要に応じたスポーツ施設の改修等の実施、陸上競技場整備基本構想の検討 								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-
		-	-		-	-	-	-	-	
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-
		-	-		-	-	-	-	-	
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	「つくば市未来構想」・「つくば市戦略プラン」に掲げられたスポーツ関連施策について、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった事業もあるが、具体的に取組むことができた。									
今後の取組 6 課題・	引き続き、「つくば市未来構想」・「つくば市戦略プラン」に掲げられたスポーツ関連施策について、取組を行っていく。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	具体的な取組を行い、施策の進捗を図ることができたため。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）		
	対策の内容	ランニング教室を実施する際、手指消毒・検温の徹底を促した。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 78

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 中山 真由美							
施策	行政部局間の連携の促進										
事業・取組	スポーツ推進計画の策定										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ推進審議会、関係部局、関係団体、市民などと協議し、スポーツ推進計画を策定する。									
	②令和3年度活動実績	つくば市スポーツ推進計画に基づく事業の進捗状況について進行管理を行った。 また、「背景に推進のために取組む事業及び連携体制の強化」について、今後の進行管理の方法を検討した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		進行管理の実施		目標値	1	1	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	1	1	1				
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	つくば市スポーツ推進計画に基づく事業の進行管理を行うことで、スポーツ関連事業の情報集約を行うとともに、課題の共有や事業の改善を図ることができた。										
今後の取組 6 課題	引き続き、事業の進行管理を行う。 令和5年度末で、現在のスポーツ推進計画の期間が満了となるため、時期スポーツ推進計画の策定に向け準備を進める。令和4年度はアンケートや関係団体等のヒアリングを実施する予定。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	進行管理の実施により、スポーツ推進計画に基づく個々施策の推進を図ることができたが、スポーツ施策全体としては、まだ十分とは言えない状況である。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 79

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 中山 真由美							
施策	国、茨城県等との連携										
事業・取組	国のプロジェクトの活用										
1 事業概要	①事業概要	国等が実施する多様なプロジェクトなどを本市のスポーツの推進に積極的に活用する。国から委託を受けて公益的なスポーツ事業を実施している民間のスポーツ団体と連携する。									
	②令和3年度活動実績	(一社)つくばしスポーツ協会が(公財)日本スポーツ協会の事業である「スタートコーチ養成講座」を実施し、茨城県内から82人の参加があり「理念を学んだ指導者」として、資格を取得した。 文部科学省の事業である学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について、教育局と打合せを行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		リーダー養成講習会受講人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	63	0	82				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	0	千円	支出額	15,509	千円
5 結果	スタートコーチ養成講習会について、新型コロナウイルス感染症の影響で、開催時期は当初予定を変更したものの、つくば市内はもちろん県内からも多く参加し、指導者の養成及び資質の向上を図ることができた。(開催9月→11月) 国が実施する施策について、教育局と打合せを行い、情報共有することができた。										
今後の取組 6 課題	引き続き、利用可能なプロジェクト等に関する情報を収集する。 また、スポーツ関連団体との連携を検討する。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で、開催時期は変更したものの、つくば市内外から多くが参加し、資格を取得することができ、また、関係部局との打合せを行い、情報共有を行うことができたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	開催時期の変更、いばらきアマビエちゃんへの登録、手指消毒及び検温の実施、活動規模の縮小、施設利用ガイドラインの遵守 等									

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 80

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 吉崎 文耶						
施策	国、茨城県等との連携									
事業・取組	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援									
1 事業概要	①事業概要	国及び関係団体が実施している総合型地域スポーツクラブ及び拠点クラブに関係する事業と連携し、本市における地域スポーツクラブの設立及び運営を支援する。								
	②令和3年度活動実績	総合型地域スポーツクラブであるつくばFCの求めに応じ、広報の協力やホームゲームで使用するサッカー場の予約を行った。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-
		-	-		-	-	-	-	-	
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-
		-	-		-	-	-	-	-	
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	広報活動への協力やホームゲーム開催場所の確保等を行うことで、総合型地域スポーツクラブの活動を支援することができた。									
今後の取組 6 課題・	総合型地域スポーツクラブへの支援方法について、引き続き検討していく。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	総合型地域スポーツクラブの運営を支援することができたため。									
9 ルス感染症の影響 新型コロナウイルス	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無			
	対策の内容	-								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 81

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之						
施策	国、茨城県等との連携									
事業・取組	学校体育関連事業との連携									
1 事業概要	①事業概要	外部指導者派遣、児童・生徒の体力アップ推進プロジェクト、学校体育コーディネート事業等、茨城県が実施している学校体育・スポーツに関する多様な事業との連携を図る。								
	②令和3年度活動実績	体力運動能力テストの結果をもとに、各校で取組む課題を決定し、目標値を決めて取り組んだ。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		体力アップ推進プラン		目標値	45	45	45	45	45	5
		指標種別	単位	実績値	45	0	45			
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-				
		-	-							
3 予算額					4 決算額					
歳入額	千円	支出額	千円	歳入額	千円	支出額	千円			
5 結果	小学校は投力アッププランを、中学校は改善を図るポイントをしばったプランを実施し、運動技能の向上を図った。									
今後の取組	6 課題・ 取組継続									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		—	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	各校共に目標値を決めて計画的に進めているため充実している。									
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	県の方針に従った。休校やコロナの影響による体育授業の実施しにくさ等を考慮しながらの実施となった。								

令和3年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 82

担当課	サイクルコミュニティ推進室		作成者職氏名	室長 高橋 研太							
施策	国、茨城県等との連携										
事業・取組	つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業										
1 事業概要	①事業概要	茨城県「いばらきサイクルツーリズム推進事業」によるつくば霞ヶ浦りんりんロード利用促進活動と連携して、つくば霞ヶ浦りんりんロードを有効活用するためにレンタサイクル事業を実施する。									
	②令和3年度活動実績	健康増進、環境負荷低減、道路渋滞の緩和、地域振興の実現等の各種社会課題解決に資する自転車利用を推進する一助として、自転車を所有しない市民や、来訪者に対してレンタサイクル事業を継続した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		広域レンタサイクルのつくば市からの利用者数		目標値	166	182	200	220	242	266	
		指標種別	単位	実績値	148	170	107				
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-	-				
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	985	千円	歳入額	0	千円	支出額	830	千円
5 結果	茨城県と協働で市域をまたいだサイクリングルートの構築の検討や、SNS で市内の魅力的な自転車スポットの紹介を開始する等、広域でのレンタサイクル利用を促進するための各種施策と実施した。										
今後の取組 6 課題	市域をまたいだサイクリングルートのモニターツアーを実施することで、魅力的なサイクリングルートを構築し、レンタサイクルの利用促進を図る。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で当初予定の7割程度の利用に留まる見込みであるが、感染対策を行いながら事業を実施した。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	緊急事態宣言発出時はレンタサイクル貸出事業を中止し、まん延防止等重点措置発出時は、不要不急の利用を控えるように周知した。									

1 令和3年度までの実施内容

障害者と健常者が融和した包摂的社会の実現に向け、障害者スポーツの普及と携わる人材を育成するために令和元年度より「つくば障スポサポーター養成講座」を実施してきた。

(1) 令和元年度

●障スポサポーター養成講座

- ・受講者 21人
- ・11月～12月に開催
- ・障害者スポーツについて学ぶ（座学）
- ・障害者スポーツイベントなどにスタッフ又は参加者として参加

●スポーツ教室

- ・車いすバスケ教室
- ・申込者8名
- ・新型コロナウイルスの影響により中止

(2) 令和2年度

●障スポサポーター養成講座

- ・受講者 20人
- ・9月～11月に開催
- ・車いすバドミントンに取り組みながら、障害者スポーツの世界を体験

●スポーツ教室

- ・車いすバスケ教室（2回実施）
- ・参加者16名（8名×2回）

(3) 令和3年度

●つくば障スポサポーター養成講座

- ・受講者 11人
- ・11～12月に開催
- ・障害者スポーツについて学ぶ（座学）
- ・障害者スポーツイベントなどにスタッフ又は参加者として参加
- ・車いすバドミントンに取り組みながら、障害者スポーツの世界を体験
- ・令和3年度に初めて障害者スポーツサポーターへの登録を募集し、4名の登録があった。

●スポーツ教室

- ・車いすバスケ教室
- ・申込者8名
- ・新型コロナウイルスの影響により中止

2 令和4年度の事業概要

(1)障害者スポーツを体験する機会の充実

- ・スポーツ教室のメニューとして障害者スポーツの実施
- ・スポーツフェスティバルを障害者スポーツも体験できるイベントとして実施
※民間事業者が主催していた障害者スポーツ体験イベントの「つくパラ」と合体し、
障害者スポーツ体験コーナーも設ける。

(2)障害のある人が日常的にスポーツ・レクリエーションに取り組むことに関するニーズ及び課題の調査研究（筑波大学様と連携）

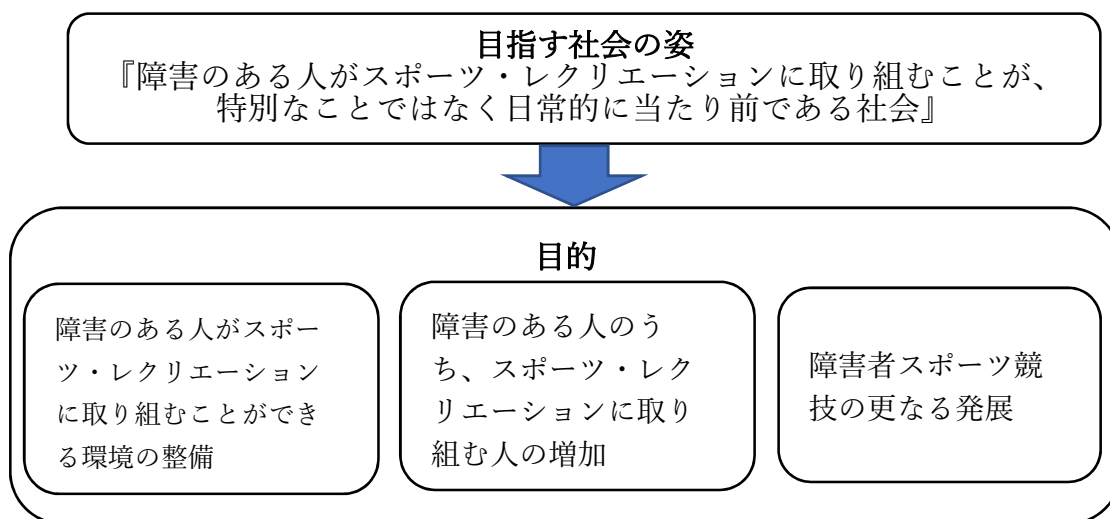
- ・障害のある人が既存のスポーツ関連施設を利用する際のニーズや課題を明確にする。

(3)障害者スポーツの推進に関する事業の全体的な整理

特別職も交えてブレインストーミングを開始した。

以下に現段階の事業イメージを示します。

事業イメージ



第2次つくば市スポーツ推進計画策定スケジュール（令和4年度から令和5年度まで）

資料3

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
令和4年度 (2022年度)			計画策定スケジュール作 ●6/2 計画策定委託 契約締結 ●6/29 【第1回審議会】 令和3年度進行管理 計画策定（諮問） 計画策定の概要スケジュール		進行管理表から見る施策結果の 検討及び分析 アンケート調査票の設計			アンケート実施 印刷・発送		アンケート集計・分析 報告書作成 【第3回審議会】 陸上競技場整備関係意見聴取 検討及び分析結果 調査報告			令和4年度審議会開催予定 3回
令和5年度 (2023年度)	推進計画策定に係る 施策等の検討及び分析		【第1回審議会】 令和4年度進行管 理課題への対応方針 基本理念、基本方針、 基本目標①	原稿作成・構成及び編集 【第2回審議会】 基本目標②、目標指 数、基本戦略		【第3回審議会】 施策及び事業・取組		ダイジェスト版の企画・ 立案・作成及び 下版作成 パブコメ対応 【第4回審議会】 新委員委嘱 計画素案（策定方針～基 本理念～施策及び事業・ 取組		推進計画及び 【第5回審議会】 パブコメ報告 計画策定（答申）			令和5年度審議会開催予定 5回

※スケジュールは前後する可能性があります。

第42回つくばマラソン開催概要

【大会名称】 第42回つくばマラソン

【種目】 フルマラソン(42.195km)／10km

【開催日】 令和4年11月13日(日)

【スタート時間】 フル:9時00分～9時20分スタート ※ウェーブスタート
10km:9時55分

【コース】 筑波大学周回道路(スタート)～筑波大学陸上競技場(フィニッシュ)
日本陸連公認コース

【主会場】 筑波大学陸上競技場

【開催規模(募集定員)】 フル: 8,500名
10km: 1,500名

【エントリー方法・期間】 (先着順、定員になり次第告知なく終了)

①先行エントリー

茨城県内在住者。先行エントリーのみに適用する定員は設けない。

<方法>インターネット受付

<期間>7月2日(土)10時～18日(月)23時59分まで

②一般エントリー

先行エントリーで定員に満たなかった場合に実施。

<方法>インターネット受付

<期間>7月24日(日)20時～8月15日(月)18時まで

③ふるさと納税枠エントリー(フルマラソンのみ)

先行エントリーで定員に満たなかった場合に実施。

つくば市に、ふるさと納税制度を活用して募集期間内に5万円以上寄付いただいた方、先着200名。

<方法>ふるさと納税サイトで寄付金を納付後、専用エントリーサイト(インターネット)にて受付

<期間>寄付金受付:7月25日(月)0時～8月1日(月)24時まで

エントリー受付:7月25日(月)0時～8月15日(月)18時まで

※参加料(10,500円)は寄付金とは別に必要となります。

※ふるさと納税枠エントリーの特典は、納付者に限ります。

【参加料】 フル: 10,500円
10km: 6,500円

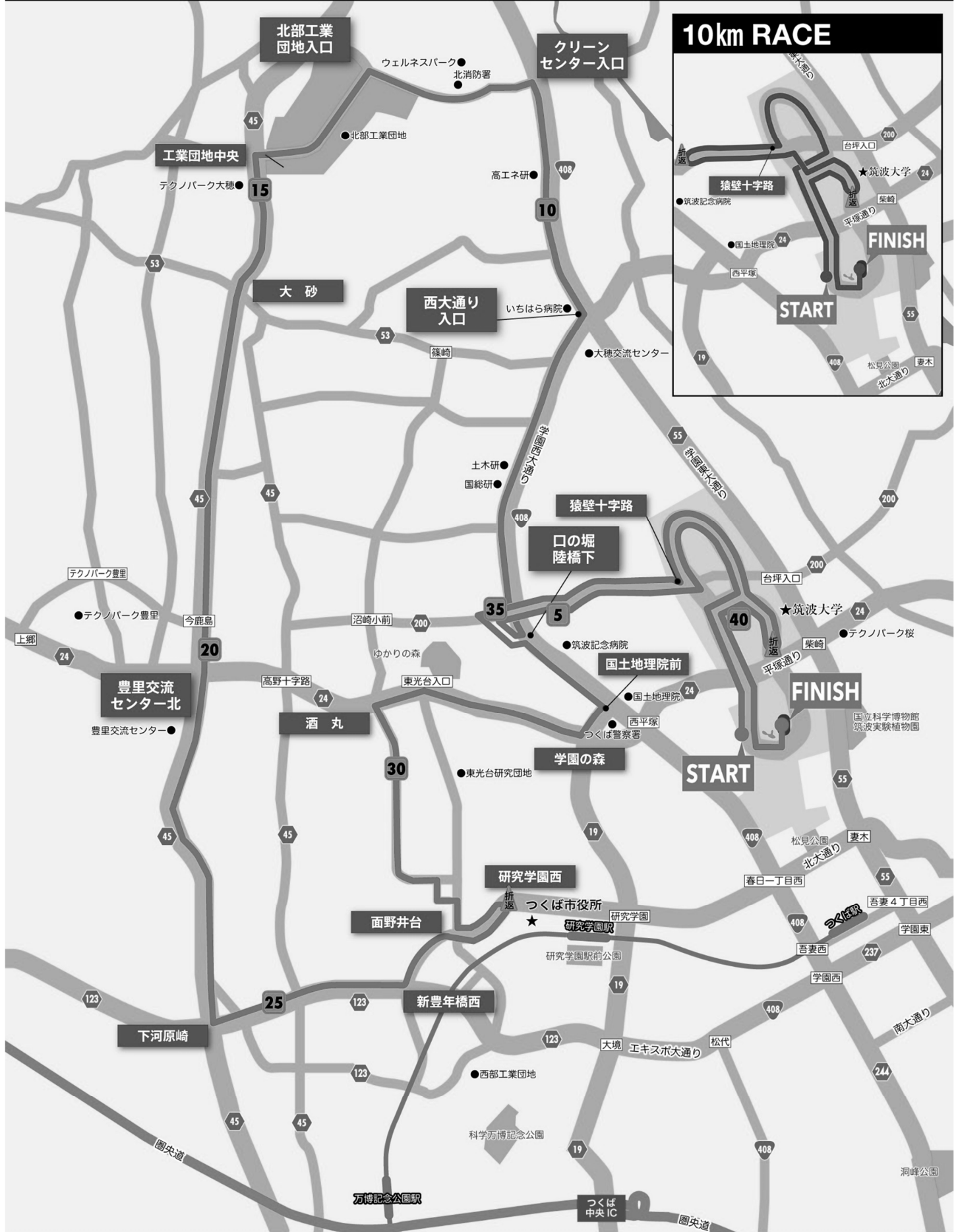
(抗原検査を実施する場合の検査キット費用は含まない)

【チャリティー】 先行／一般エントリーにおいてチャリティーを実施します。一口500円で何口でも応募が可能です。集まった支援金は、「つくばこどもの青い羽根基金」に寄附させていただきます。

※エントリー時に応募口数をご指定ください。

TSUKUBA MARATHON 2022

COURSE MAP



2020年12月15日現在の情報です。日本陸上競技連盟・ワールドアスレティックス/ AIMS 公認コース。

※地点距離や時間は余儀なく変更する場合があります。